

Koi-hime

vol.4

性感靈感巫女少女
みこまん

原作/ヤマモト月 まんが/葵 抄

女装 **メイド**

須藤 謙

愛願背徳人形
哀響の貴公子

井上元伸

愛しき獣ルイ

原作/工藤かずや

作画/細馬信一

妹パラダイス

近石まさし

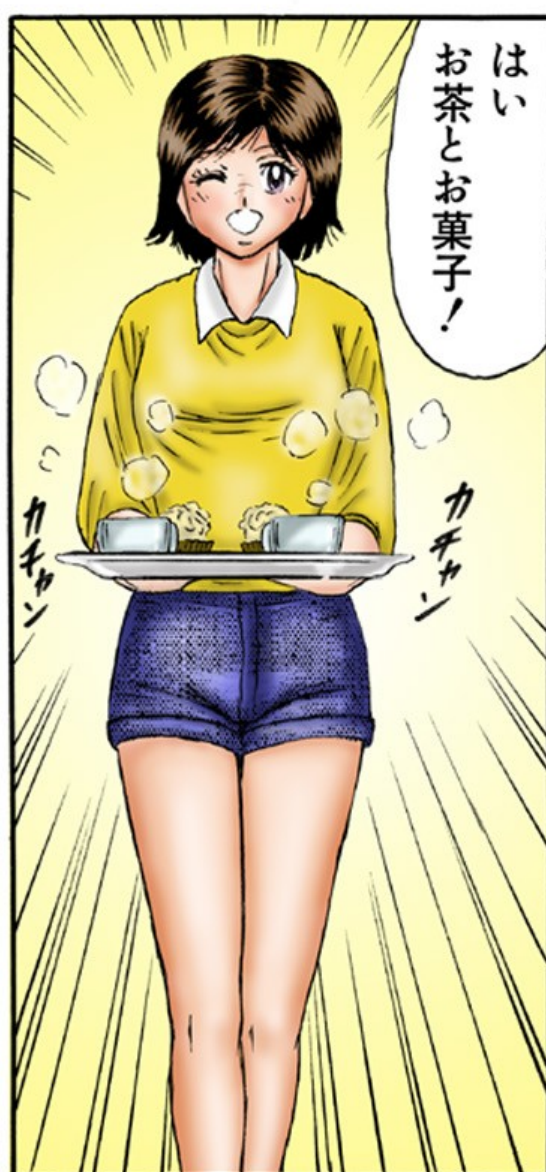
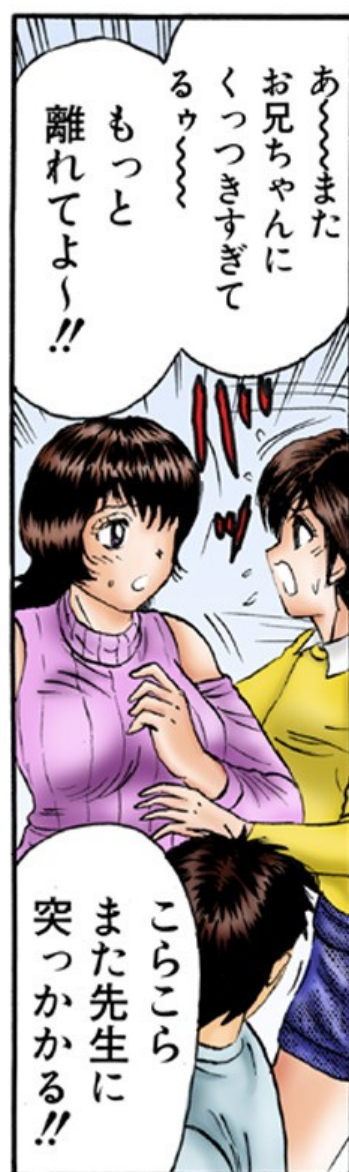


妹パワダス★



近石まさし





何でも洋子^{ようこ}は
いつもそう
先生に突っかかる
かなア?

もうちよつと
仲良くして
くれよォ

だつてエ
~~~~~

とにかく  
忙しいんだから  
出てけよォ!!

…チエツ  
はア~~~~い

とんだ邪魔が  
入っちゃったね

洋子ちゃん  
はあなたのことが  
大好きだから  
気になって  
仕方ないのよ

ちよつとだけ  
よ?

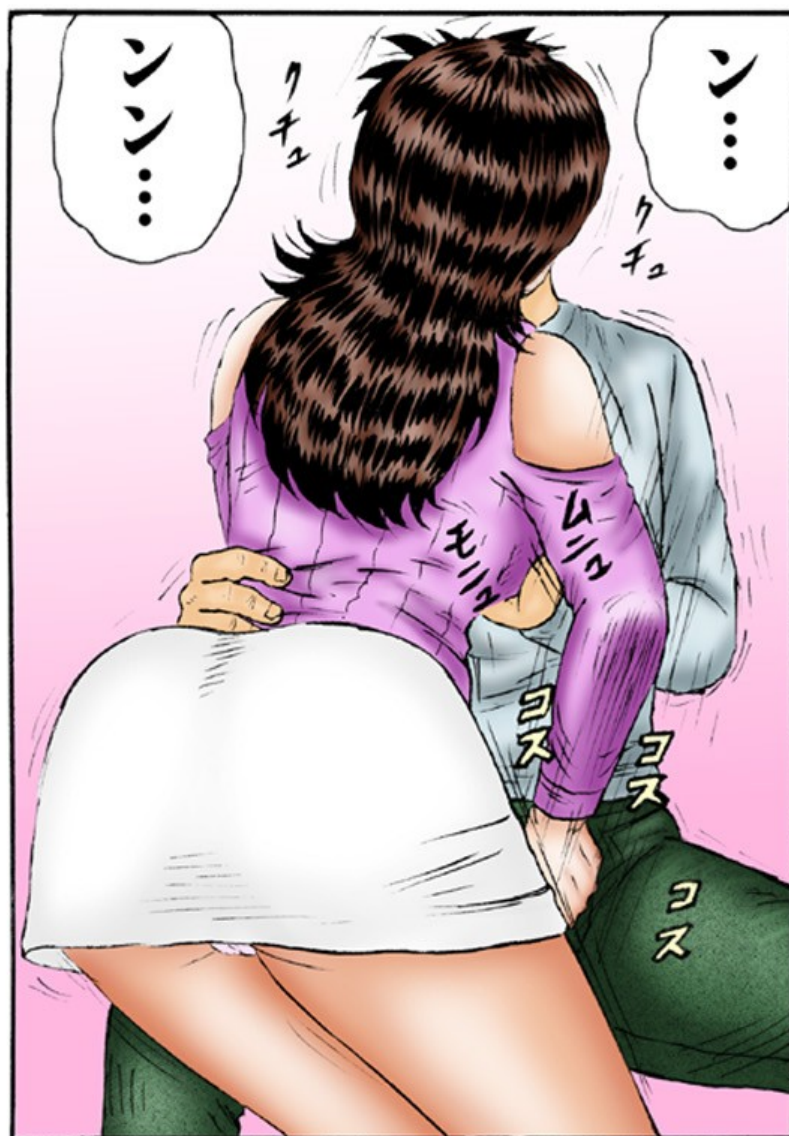
それよりも  
さっきまでで  
今日の予定の所  
超えたから  
ハイごほうびー

ンもう  
しょうがないわねエ  
フフフ…

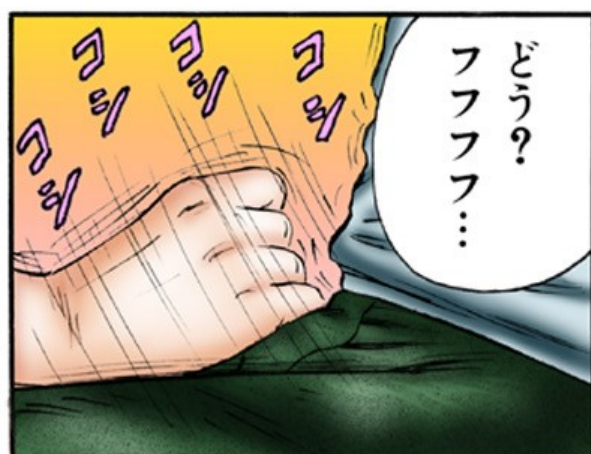
そうなのだ  
いつも通って  
もらってるうちに  
ボクと彼女は  
こんな関係になって  
しまっていたのだった

もちろん妹を含め  
家族はこのことを  
全く知らない









どう?  
フフフ...



あ...あ...

すごく  
気持ちいい

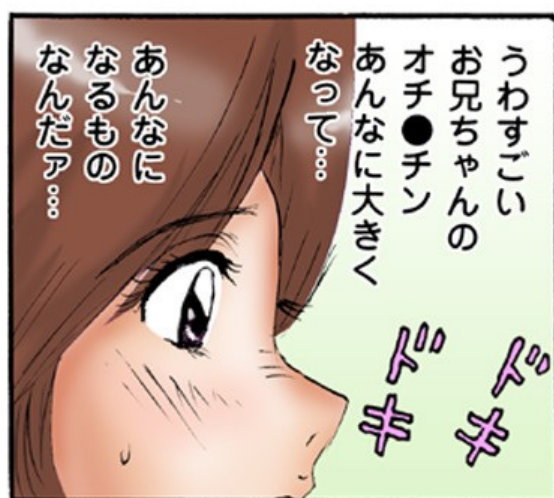


こら——ッ  
二人で何  
やってんのよ!!



わ...

洋子  
どうして...!?



うわすごい  
お兄ちゃんの  
オチ●チン  
あんなに大きく  
なってる...

あんなに  
なるもの  
なんだア...



...じゃなくて  
やっぱりそんな  
イヤらしいこと  
してたのね!?

出た後  
二人の様子を  
ドア越しに  
聞き耳  
立ててたのよ!!

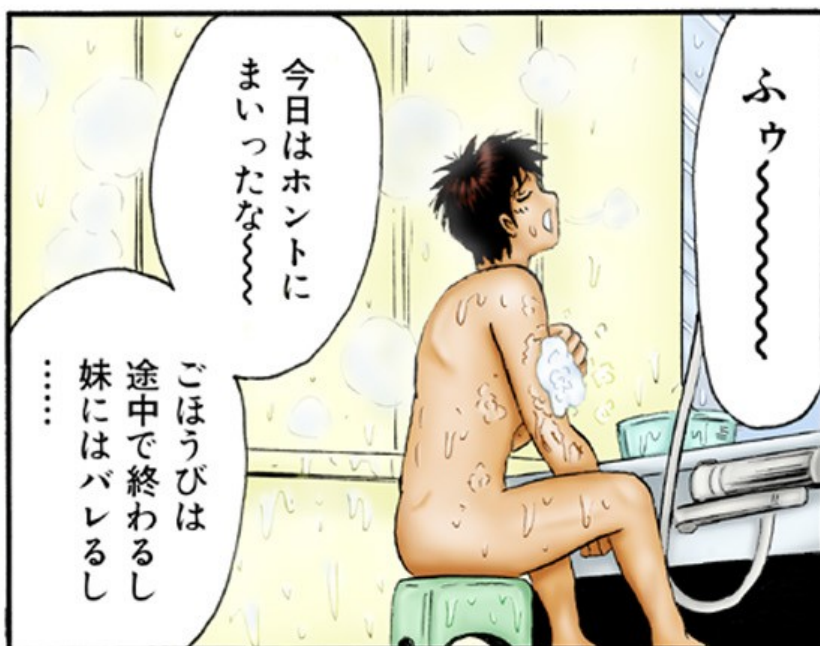








まッ  
勉強の方は  
外で教えて  
もらうとして  
……



今日はホントに  
まいったな〜

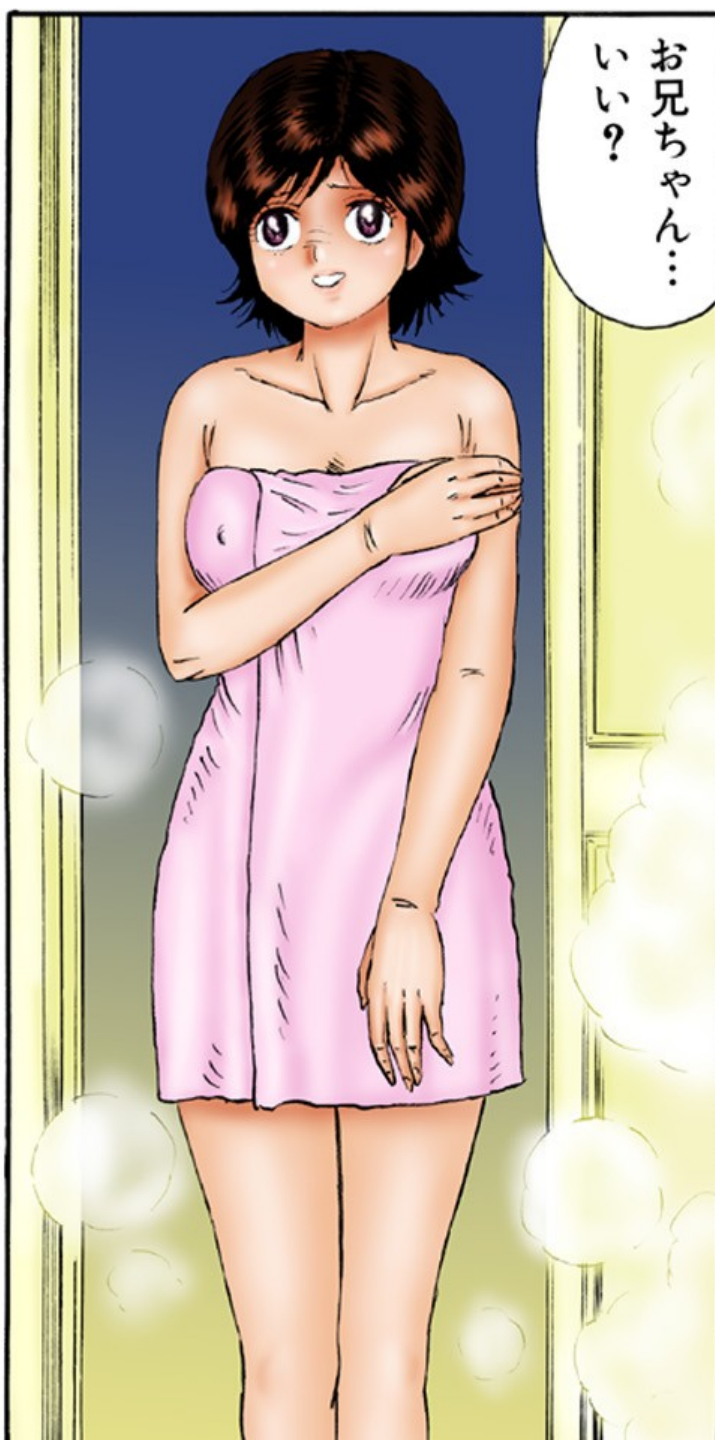
ごほうびは  
途中で終わるし  
妹にはバレるし  
……



洋子…  
何だよ急に!!  
今度は  
風呂まで…!?

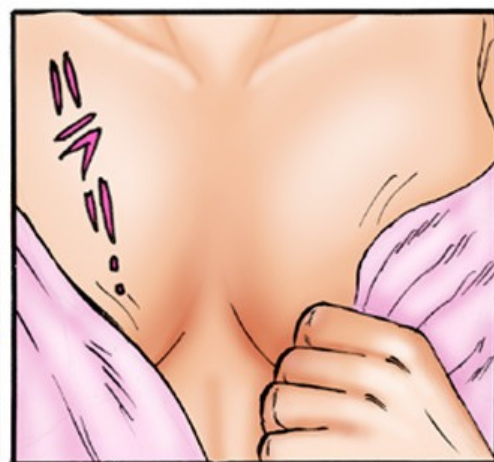


いや〜  
さっきちよつと  
言いすぎた  
かなと思って  
お背中でも  
流して  
差し上げよう  
かと…  
へへへ

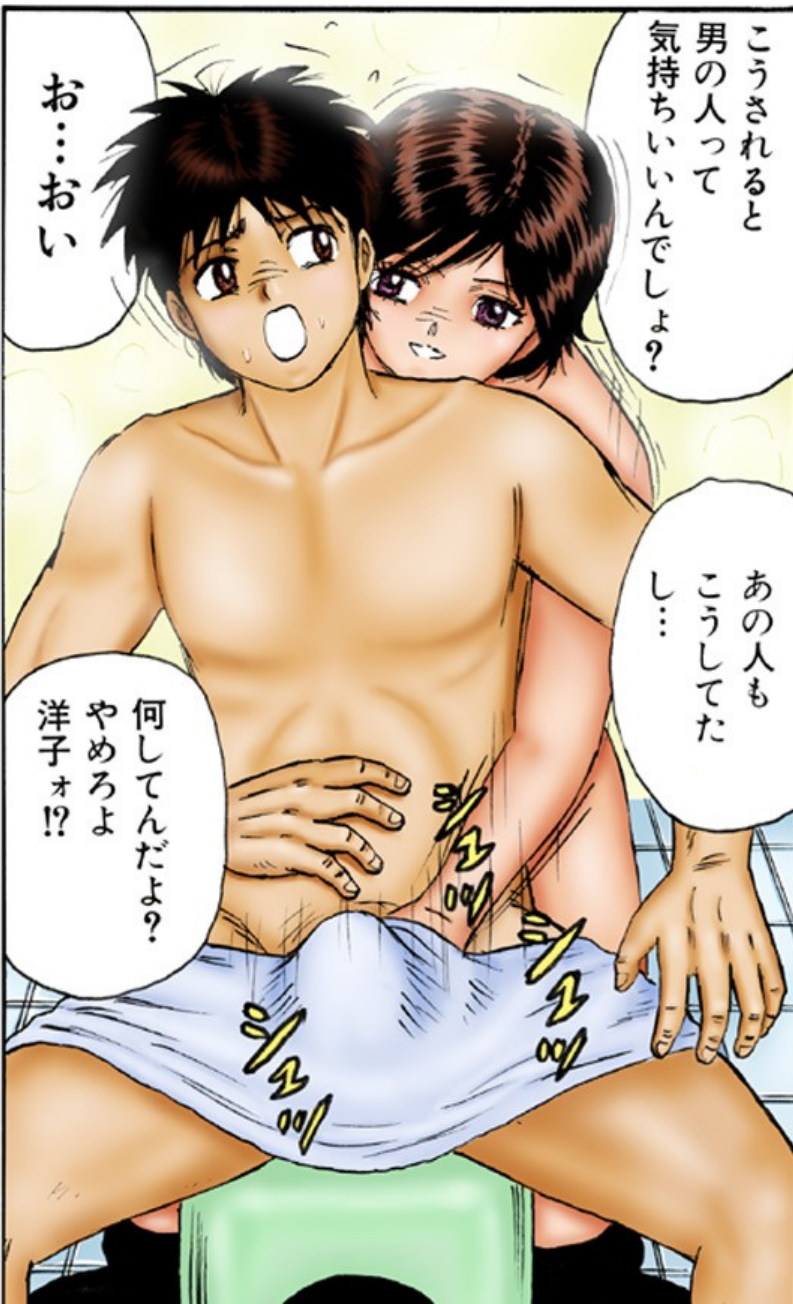
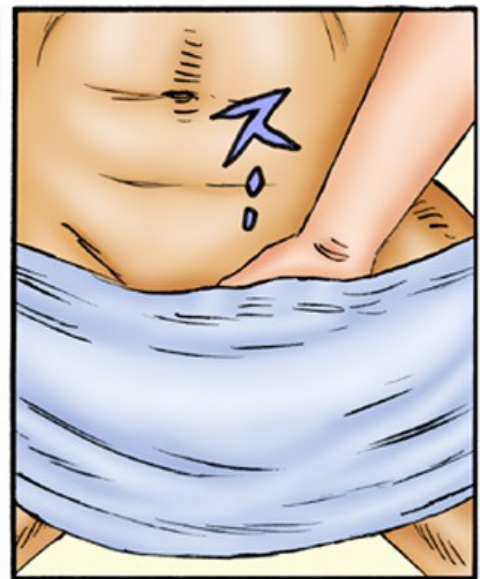


お兄ちゃん…  
いい?

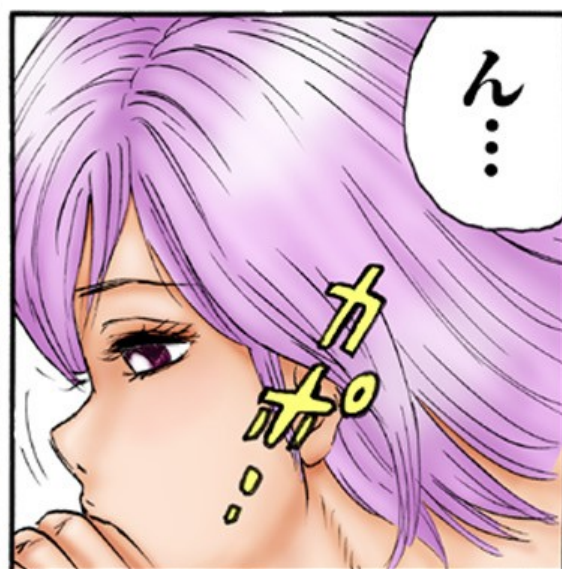




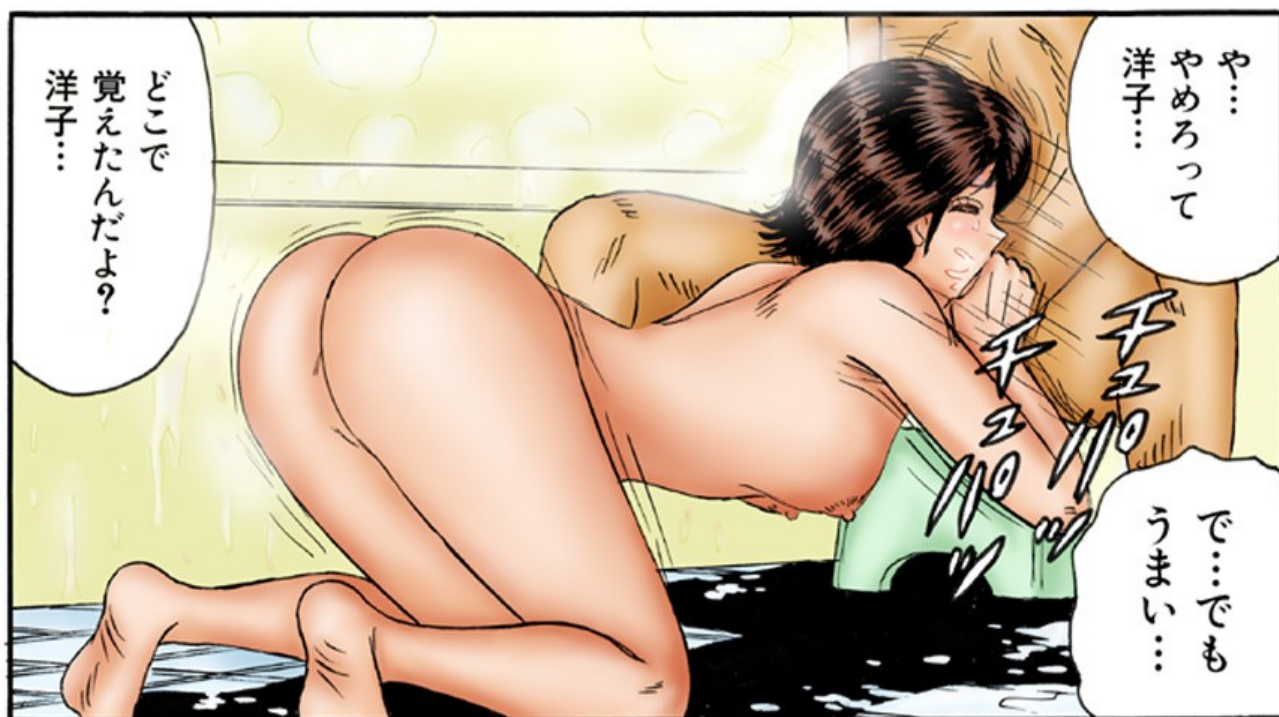




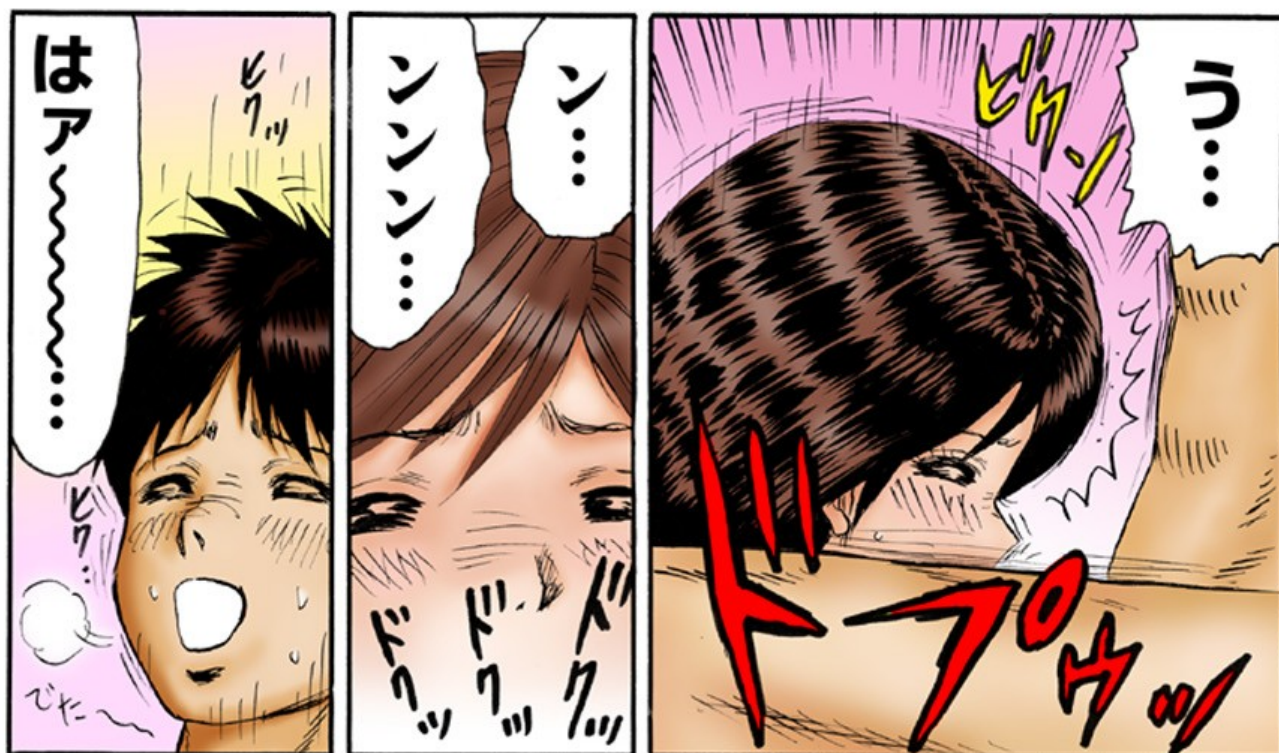




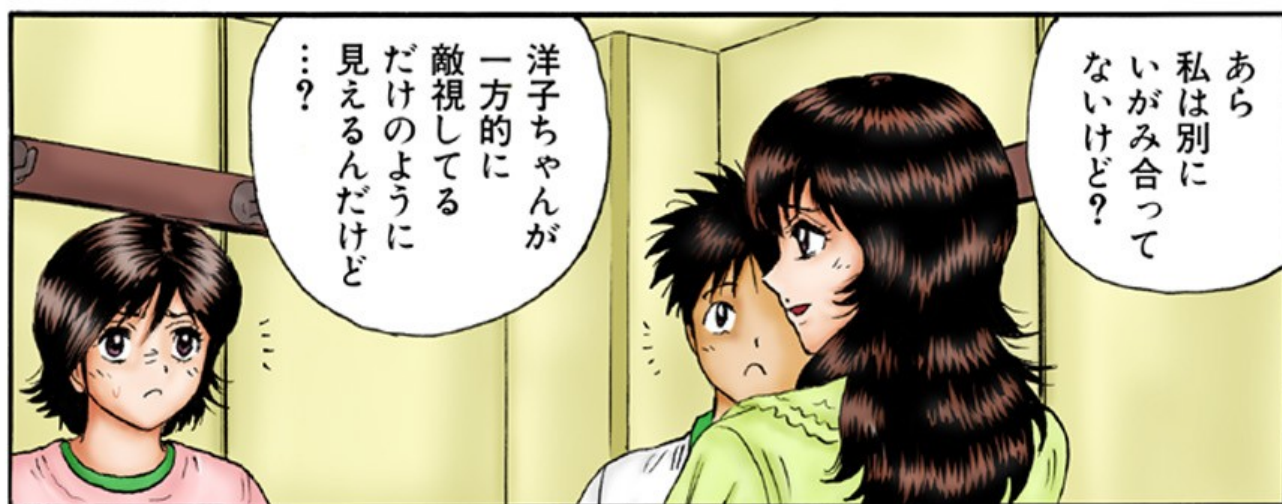














な…何よ!

そもそも  
いい年して  
年下のお兄ちゃんに  
手を出すなんて  
よっぽど  
飢えてたんじゃ  
ないの?

何ですってエ!?

おいおい  
やめてくれよ!!

そんなだから  
仲良くして  
くれて  
言ってるんだよ!!

そんなこと  
言うけど

お兄ちゃんはどうなのよ!?

私とその人  
どっちが  
大切な!?

え…?

そんなの  
どっちだって  
言えるワケ  
ないじゃんかア!?

決めて!

私こんなに

お兄ちゃんのこと  
好きなんだよ!?

それに  
その人と比べても  
負けないぐらい  
大人なんだから!!

ね? ほら…

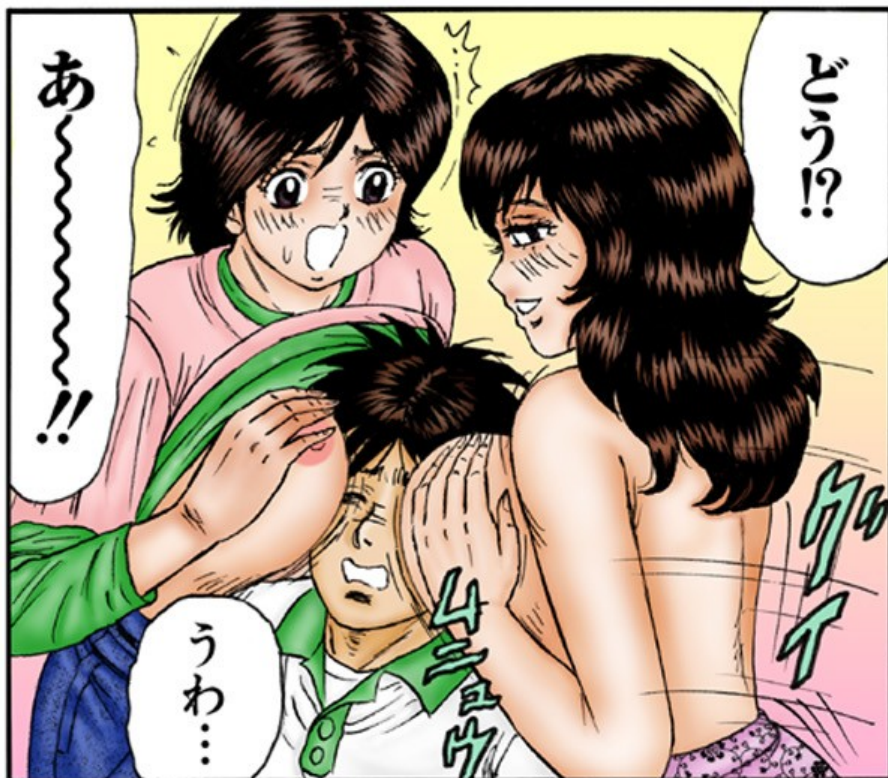
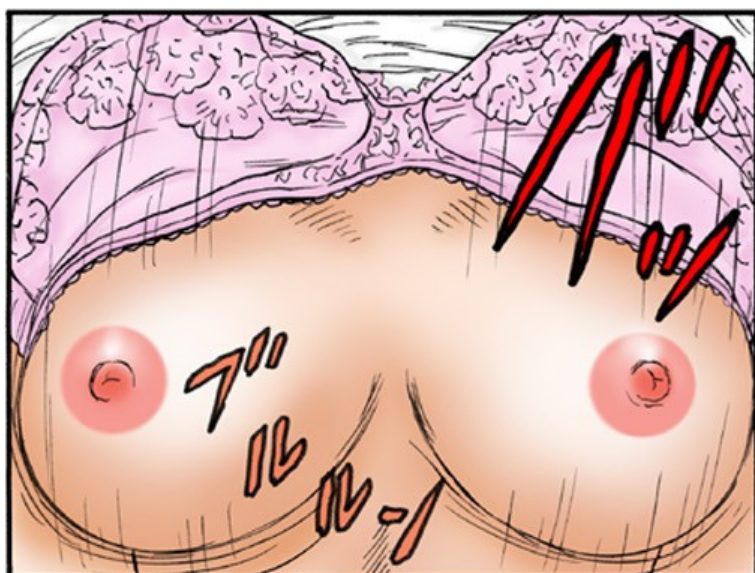
この前はちゃんと  
見てくれなかった  
けど胸だって  
こんなに…

わ…

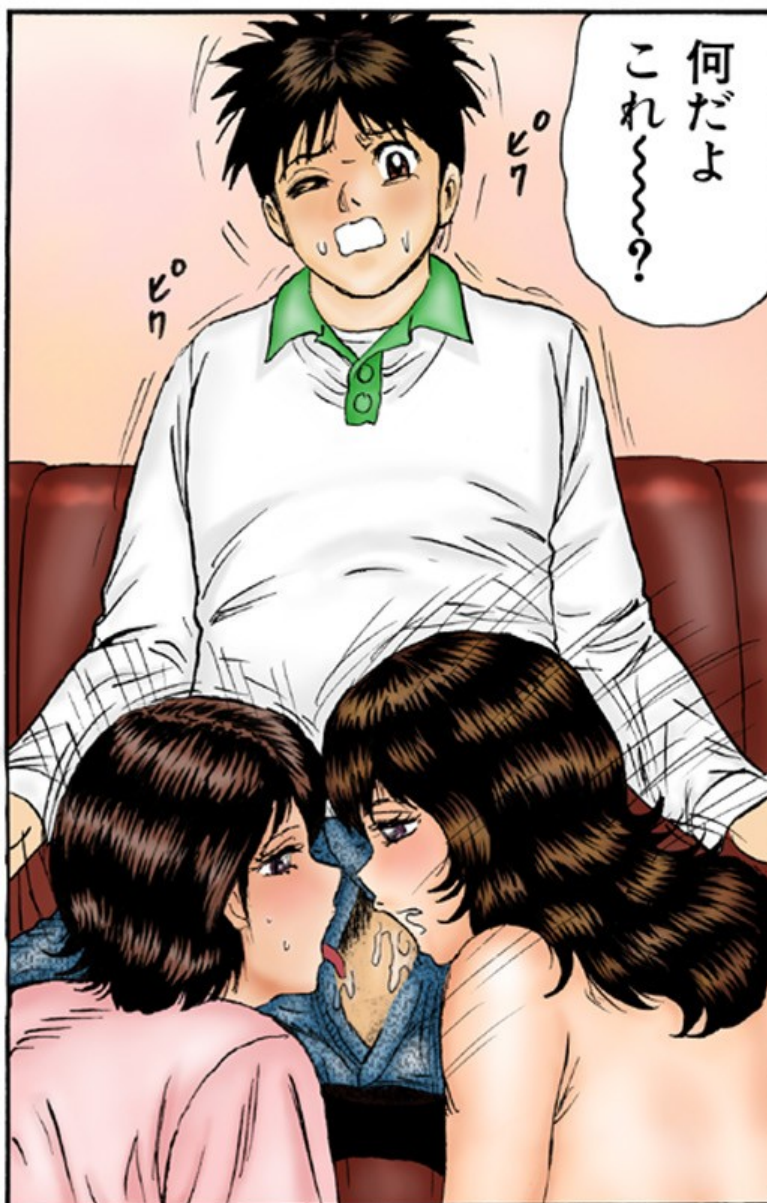
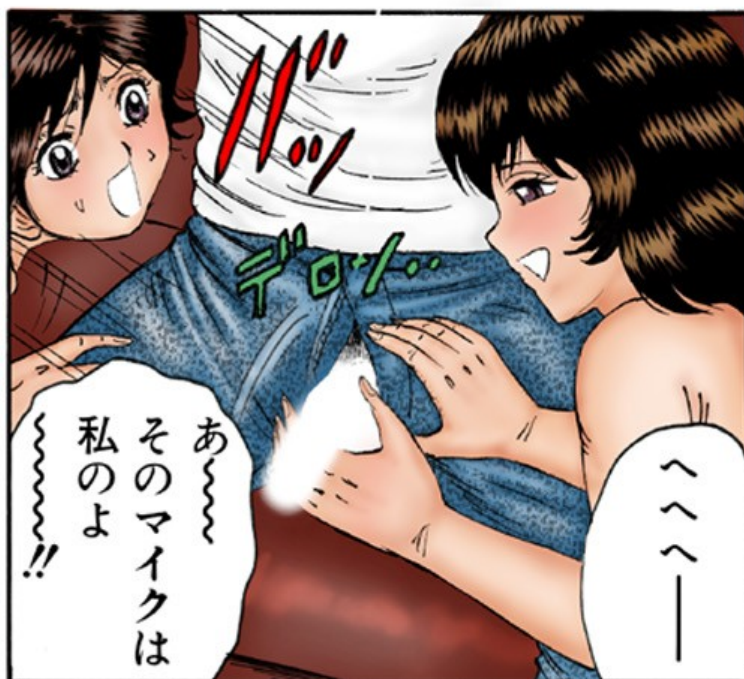
お前  
ノーブラ  
なのかよ!?

フォルン

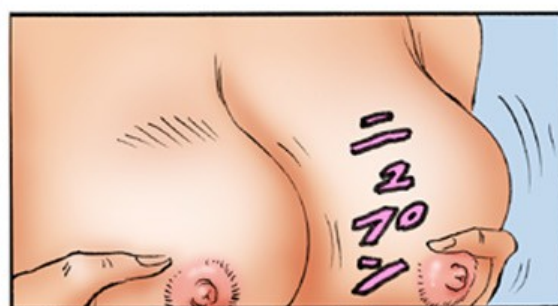




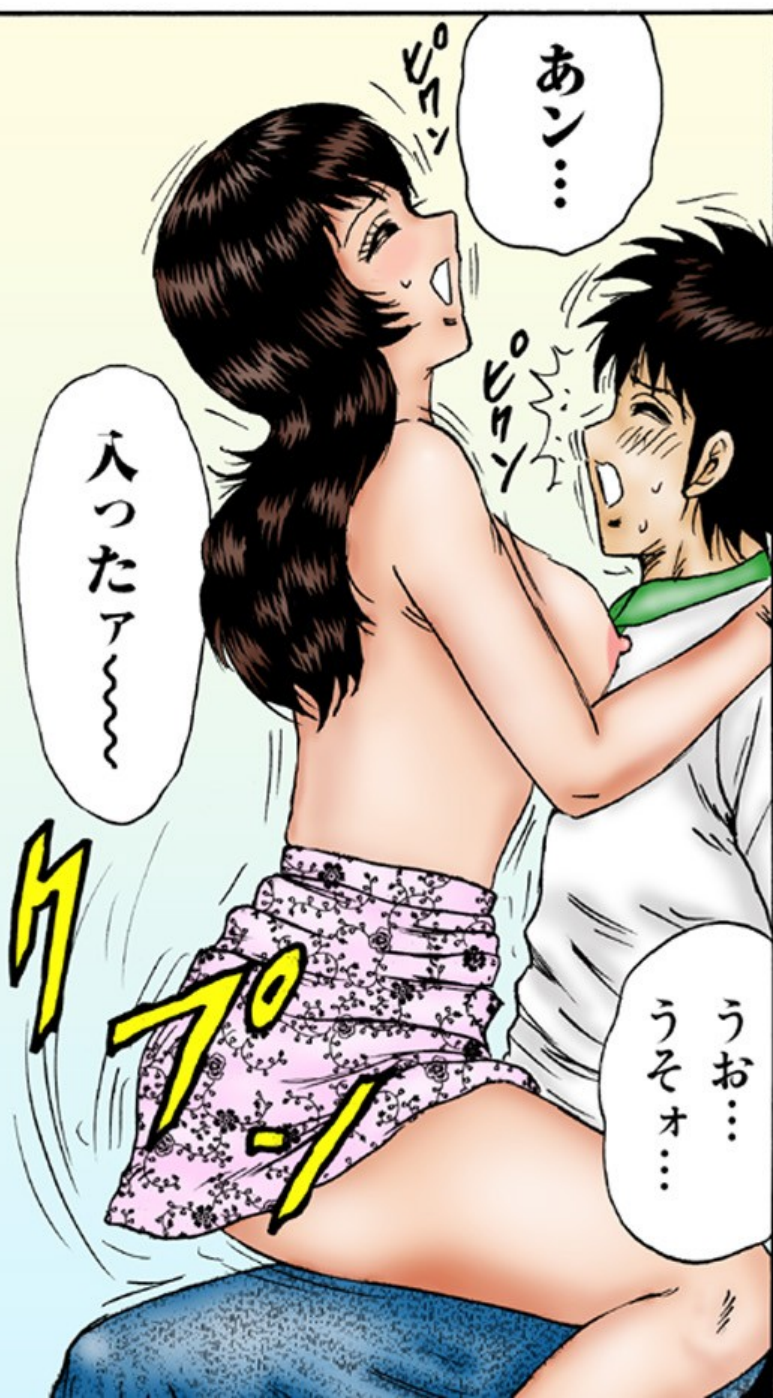
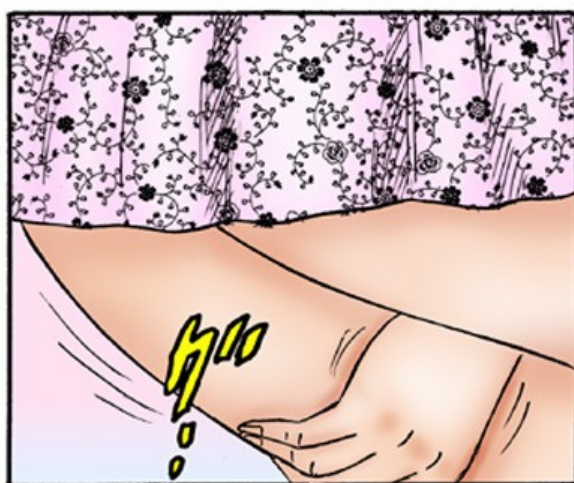
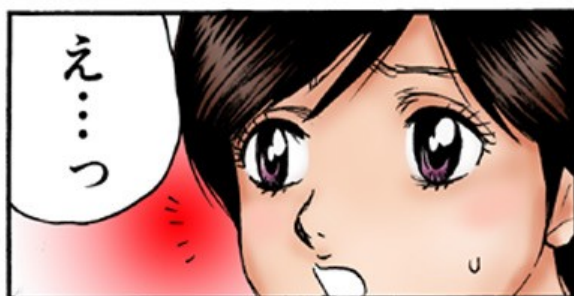
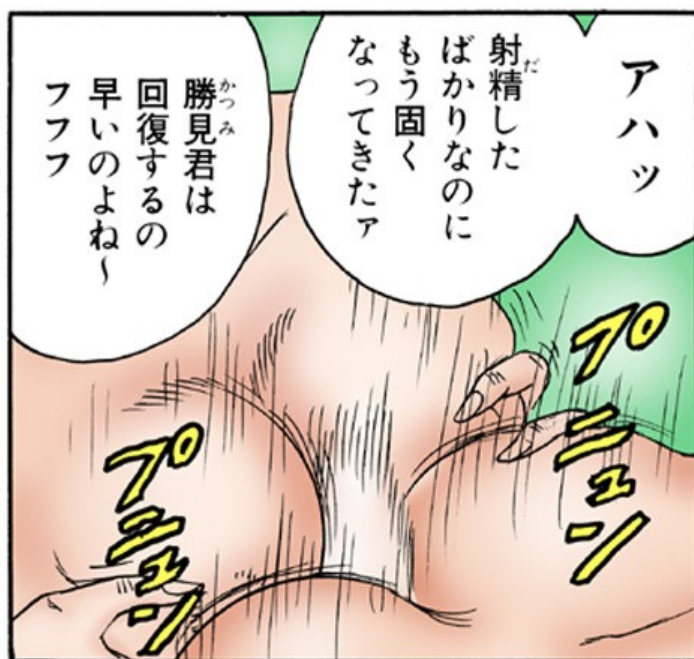




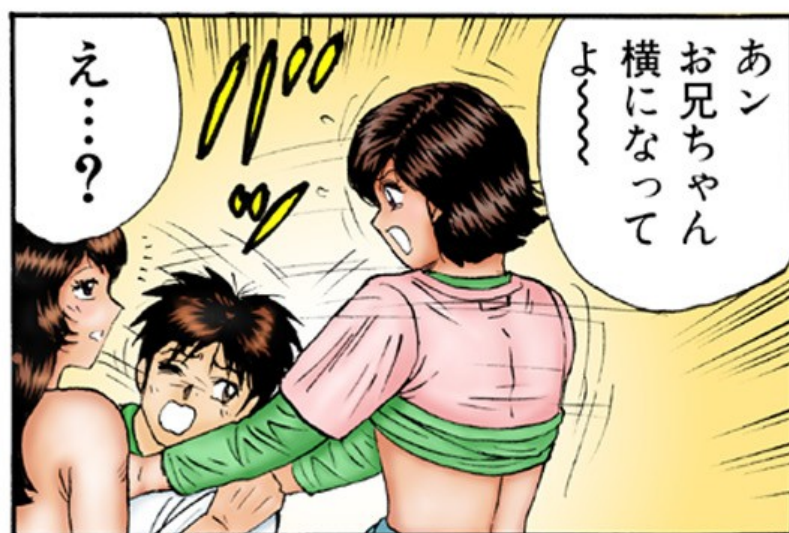




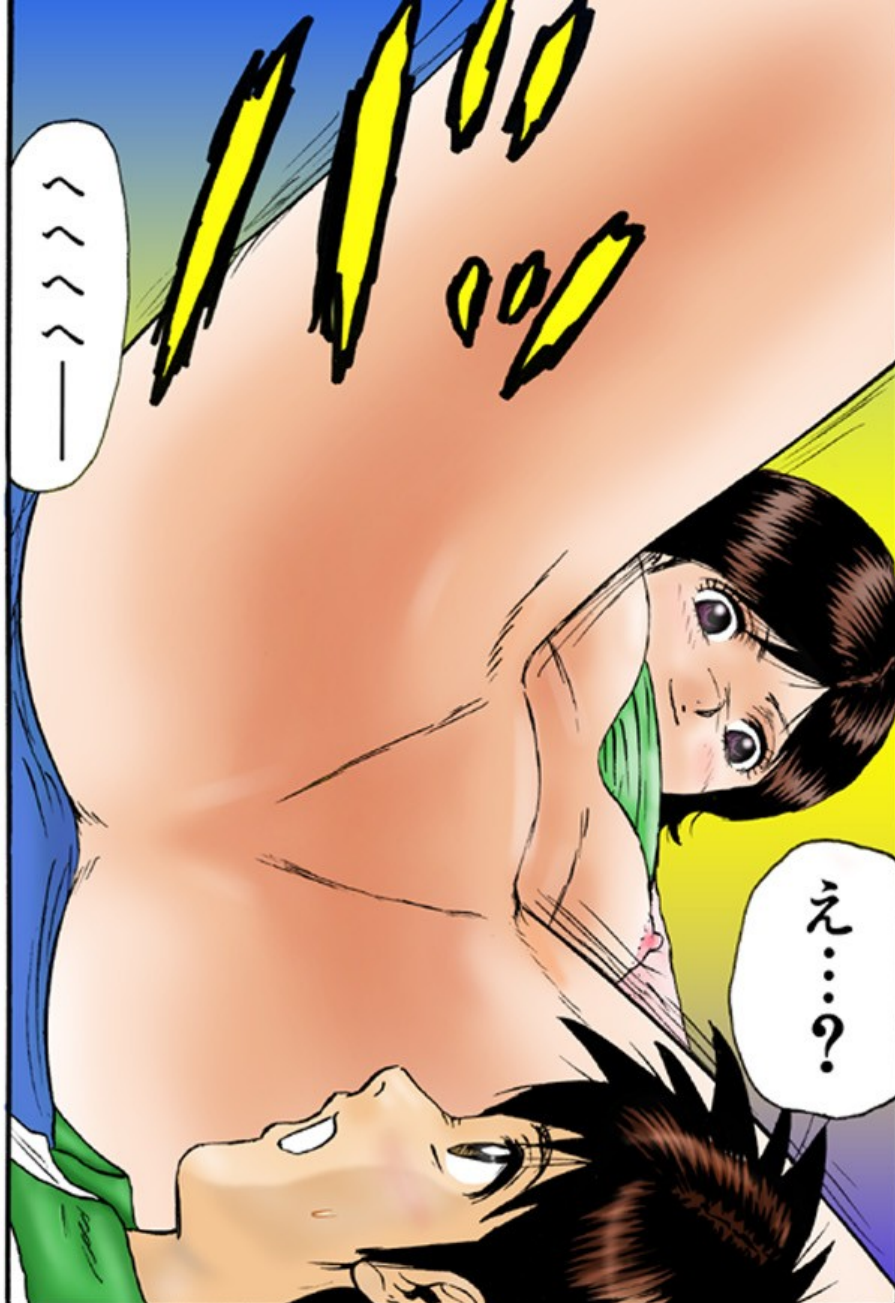
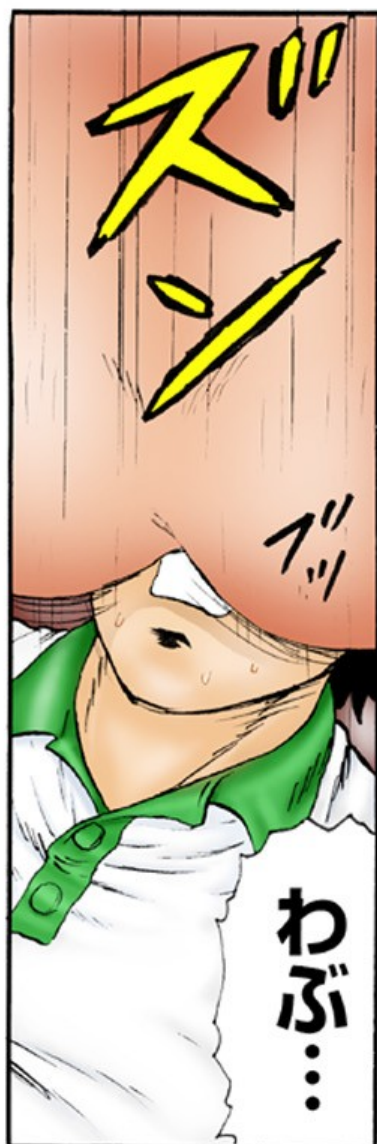


























性感巫女  
みこまん

第4話



葵うさ改め

まんが  
葵抄

原作  
ルナ  
ヤマモト月

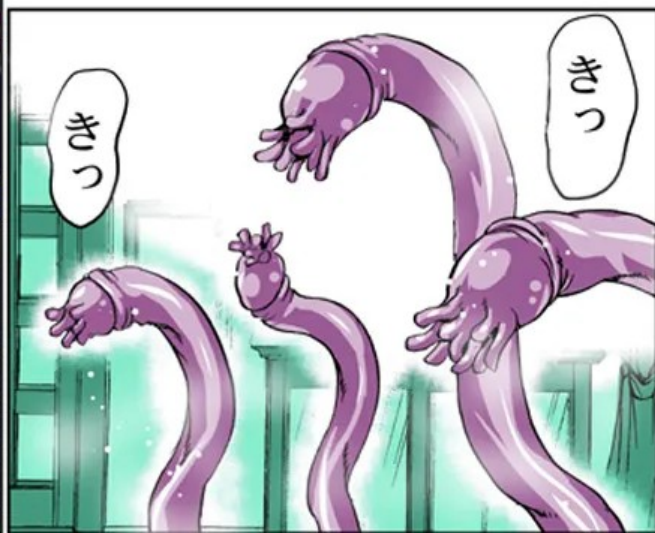
























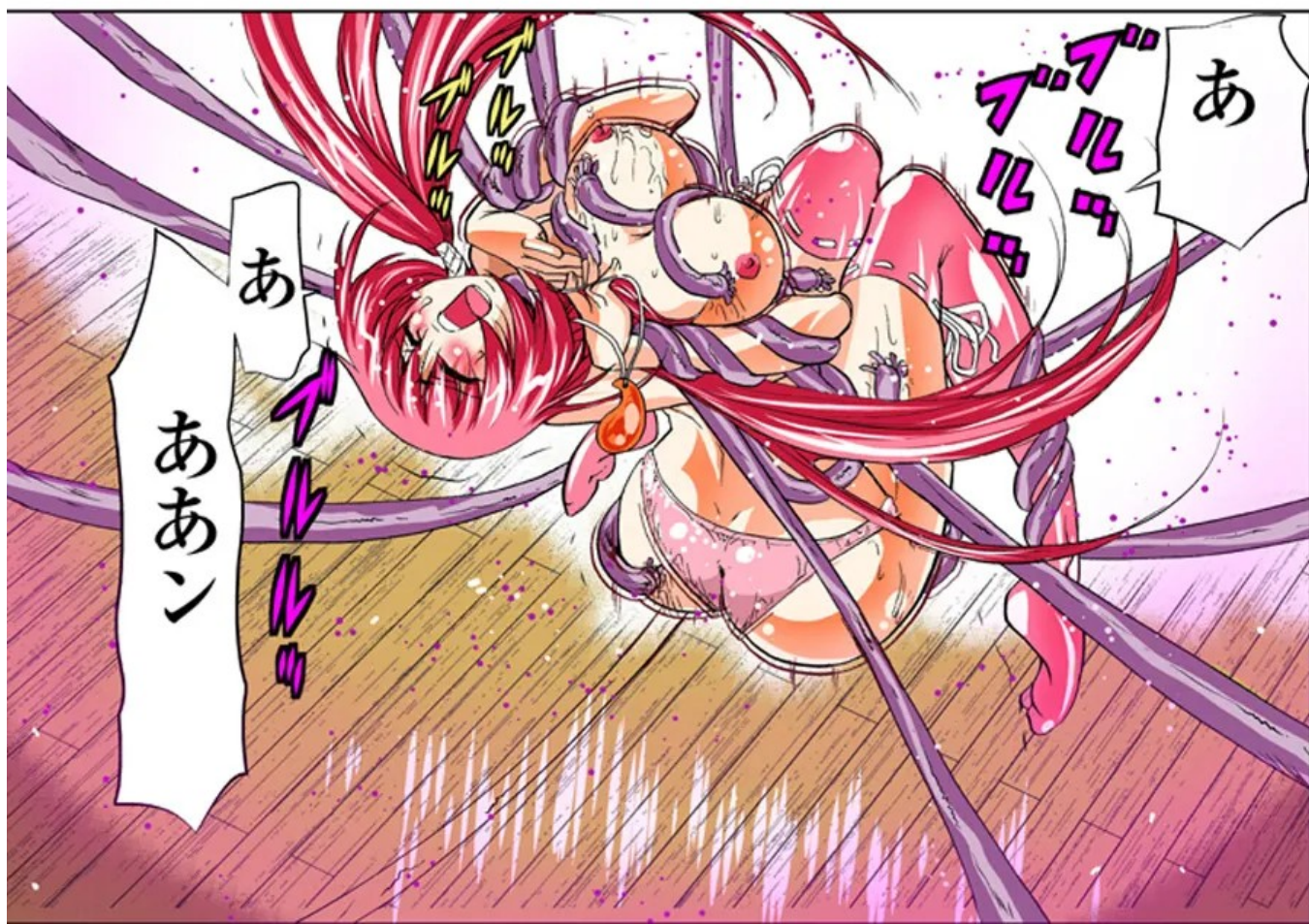




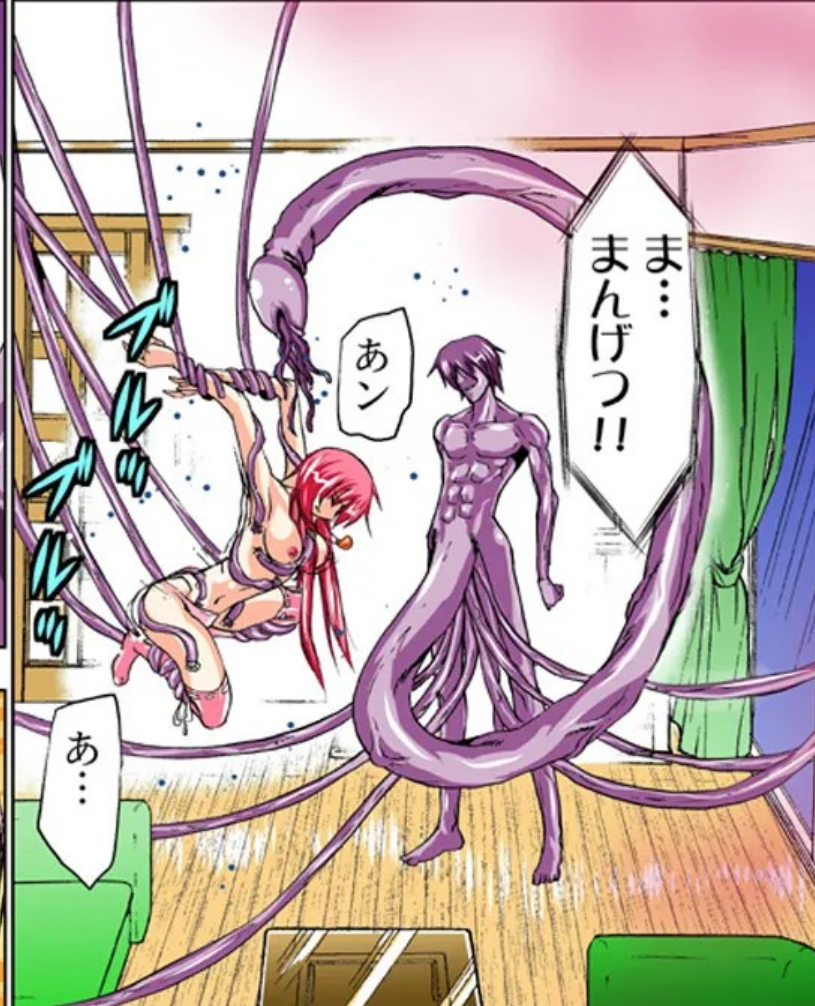




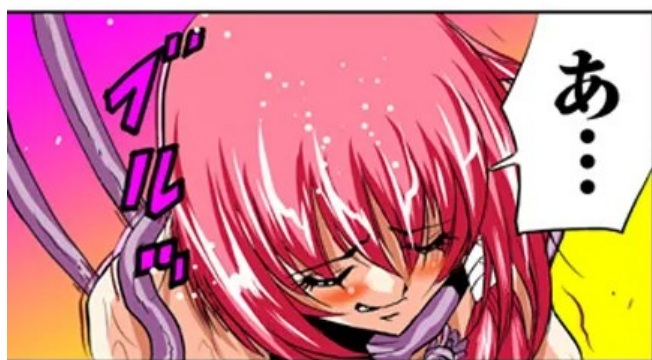




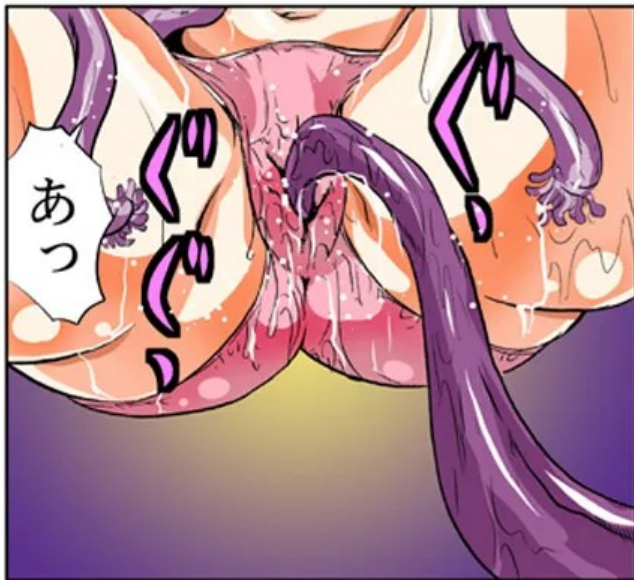
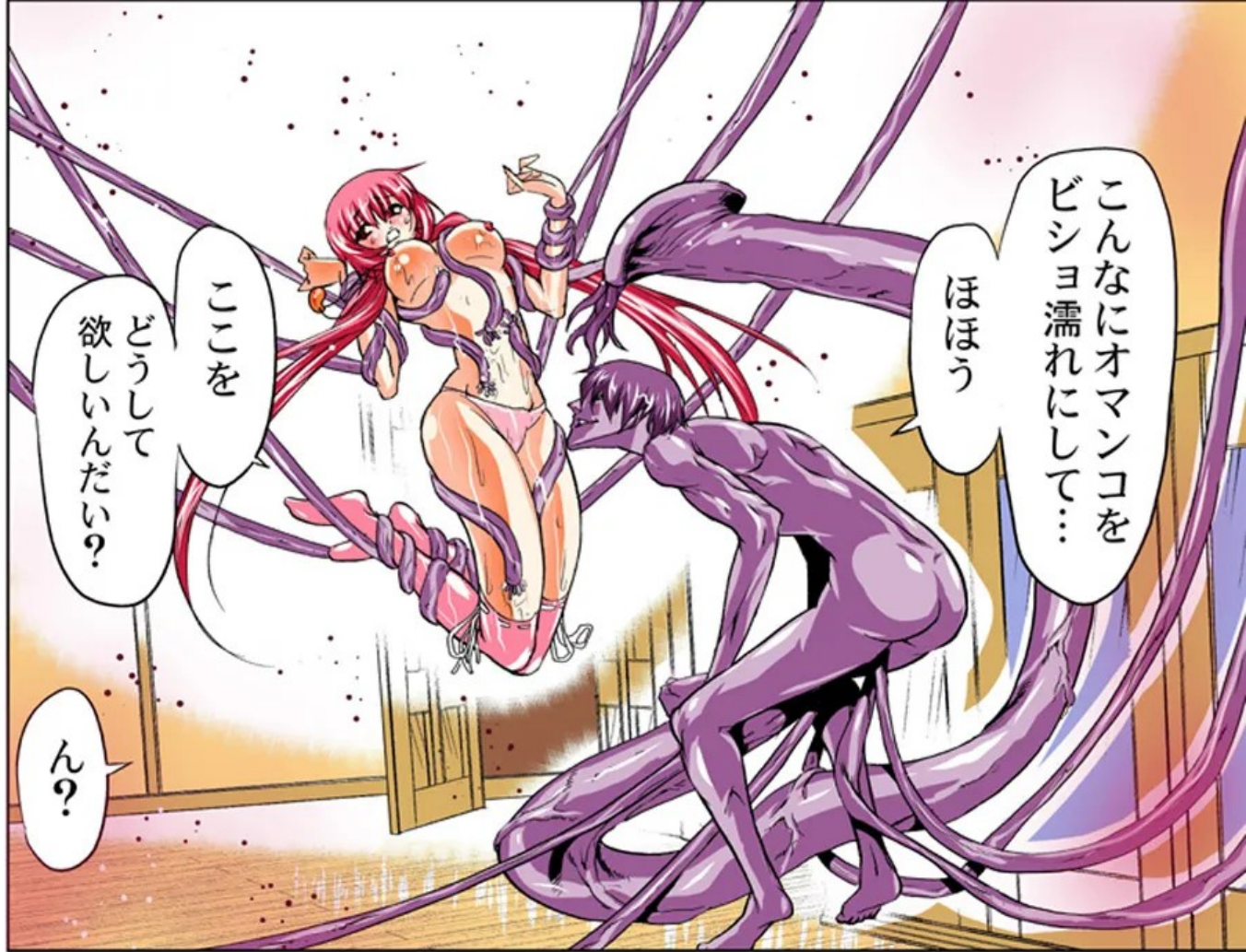












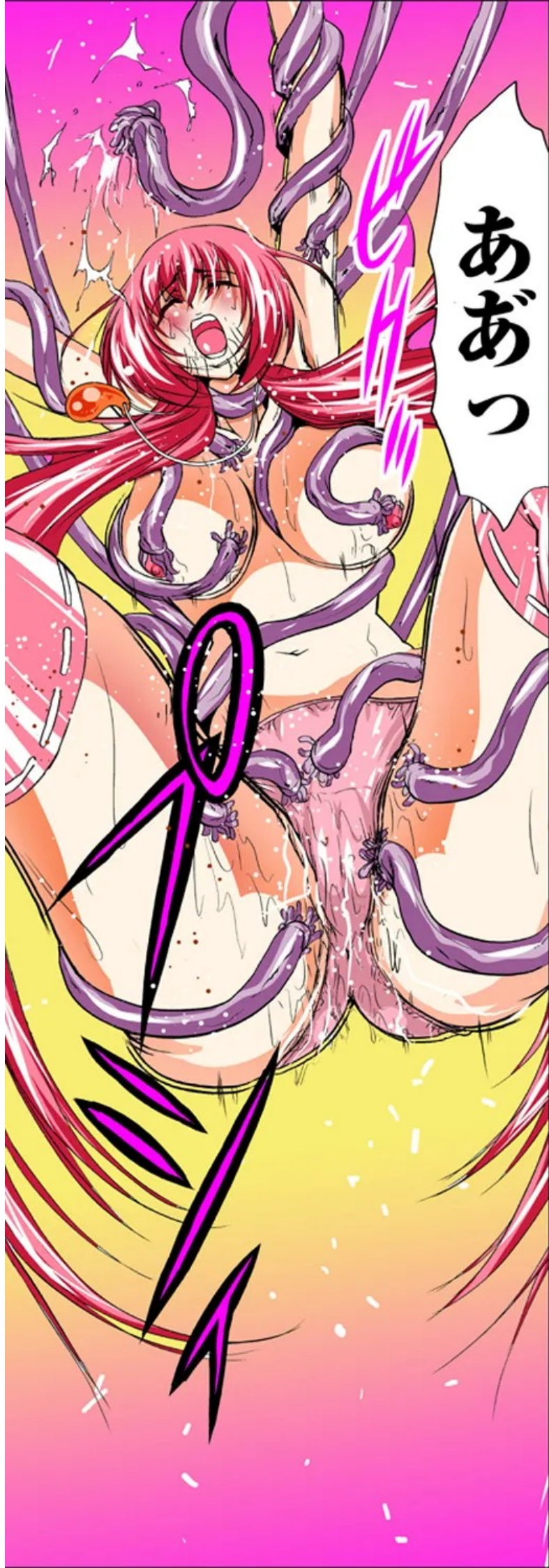








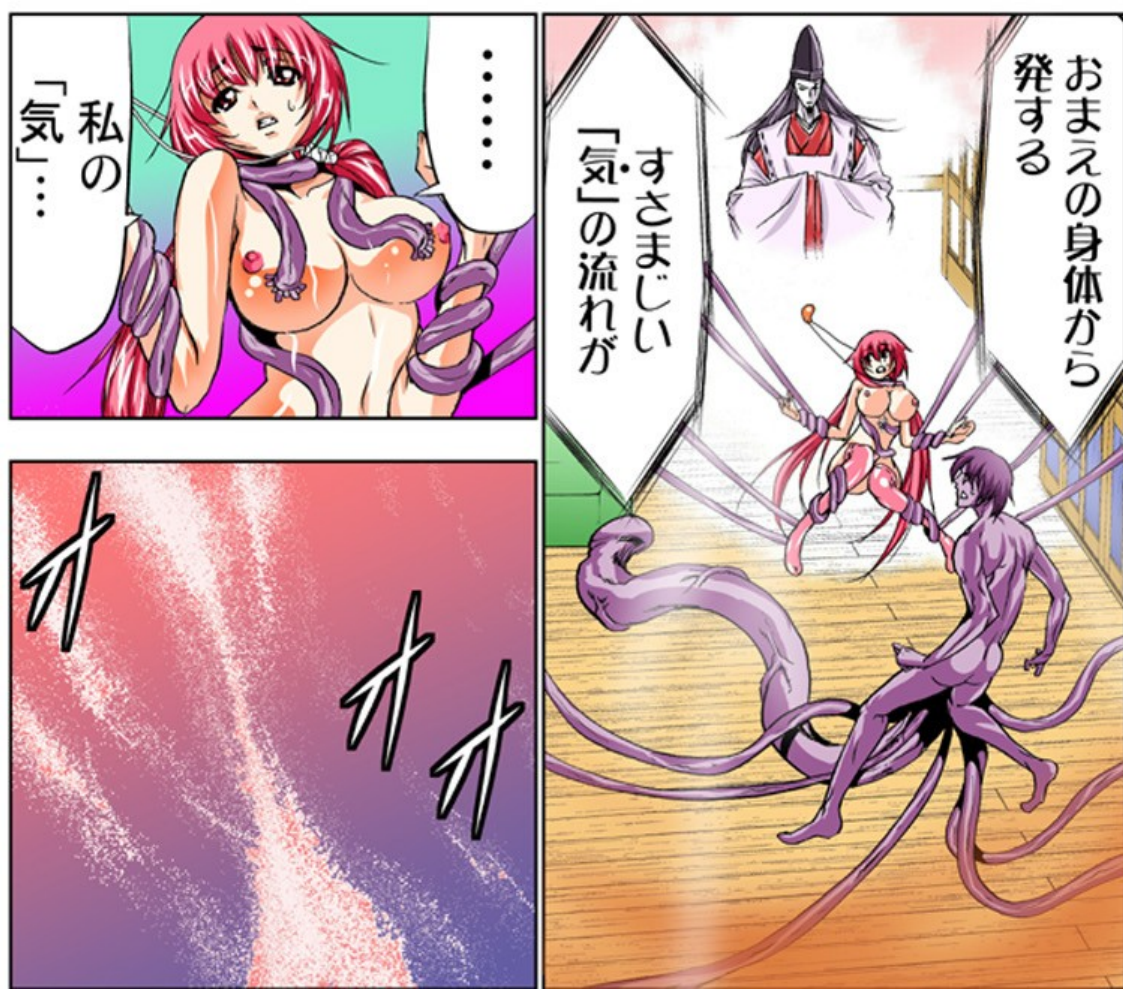
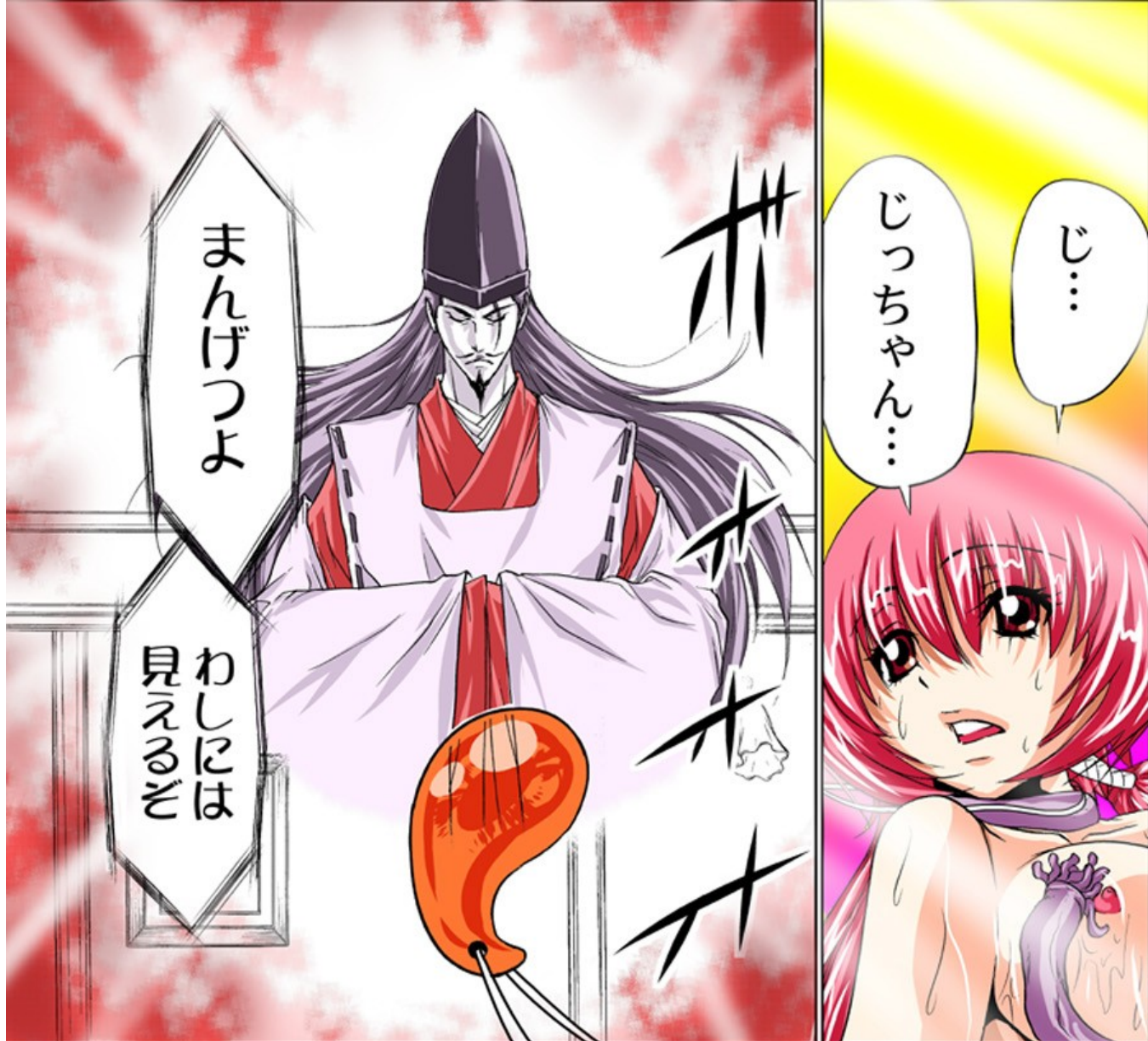




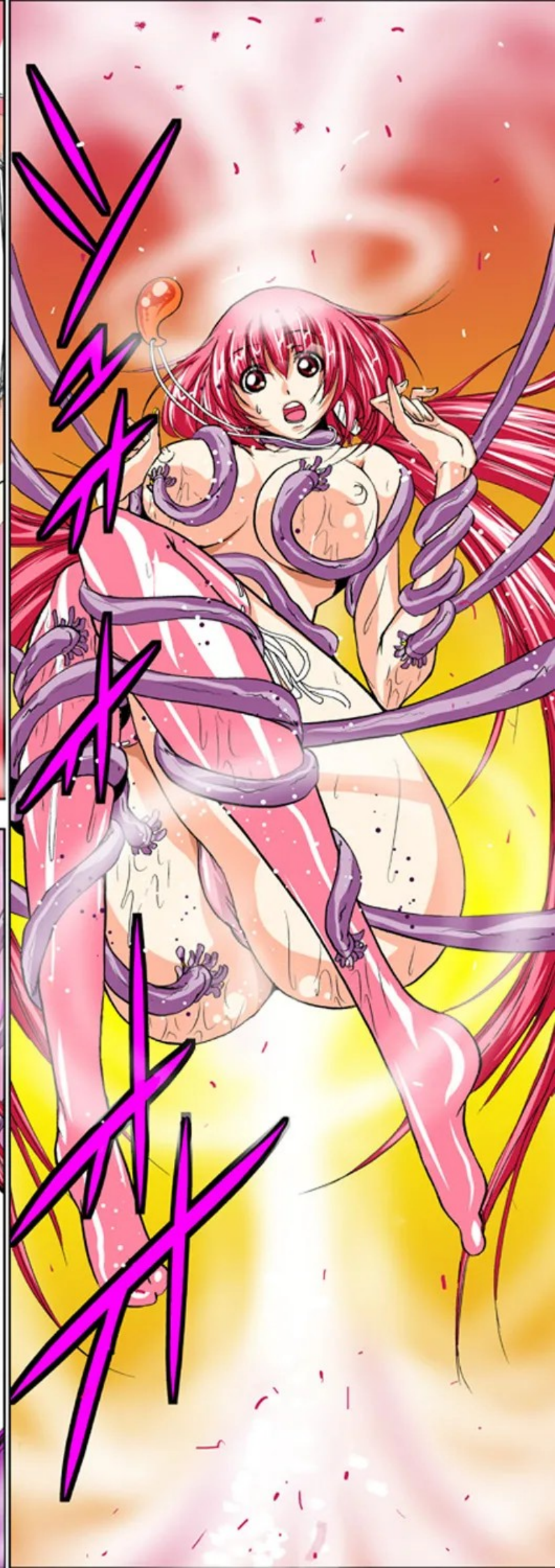
















こやつらを  
対峙する事が

神に選ばれし娘

お前の宿命  
なのだ!!



人間に憑依して  
この現実界を  
乗っ取るうとしている

地獄界の  
魑魅魍魎



?

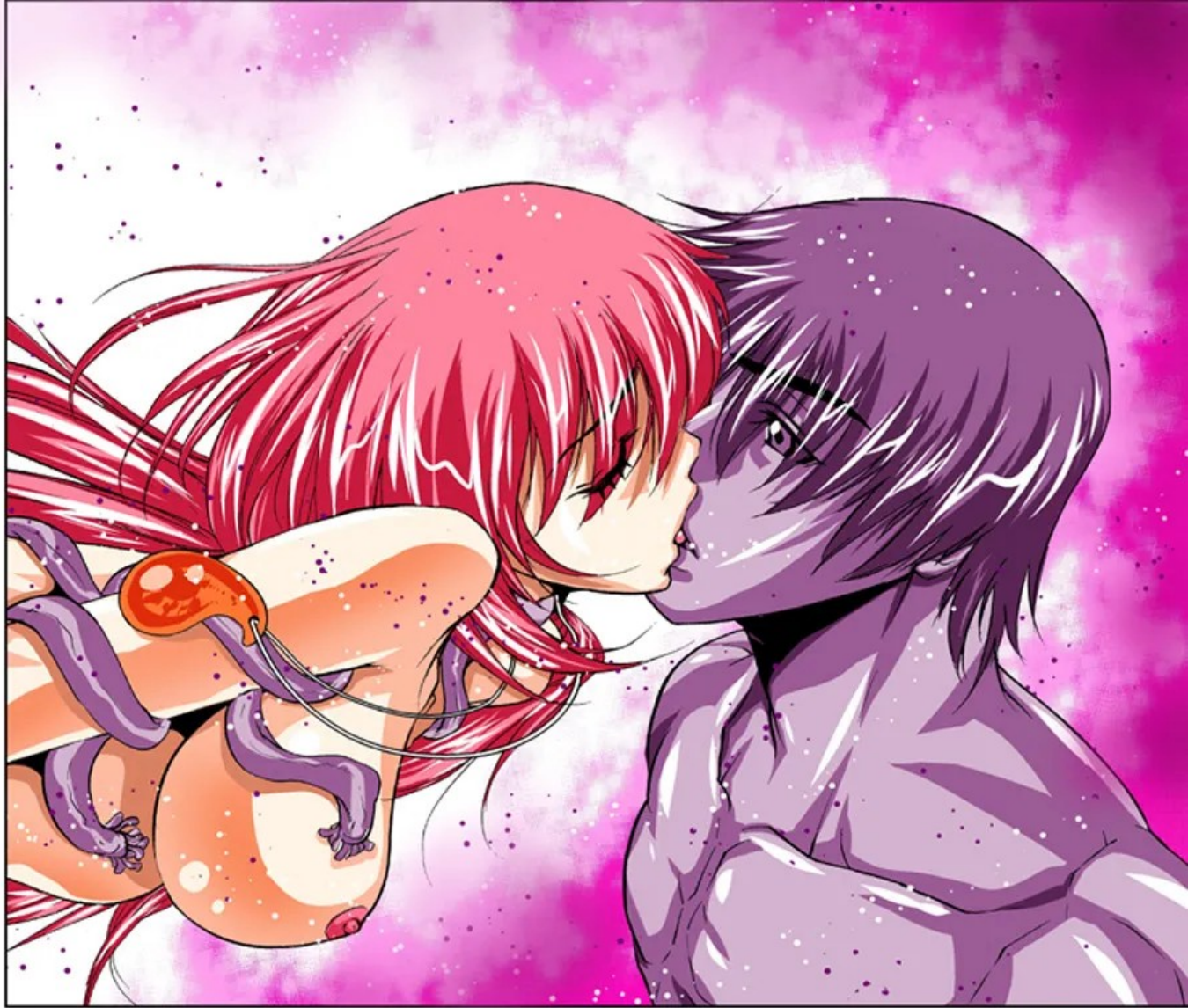
ゴッ



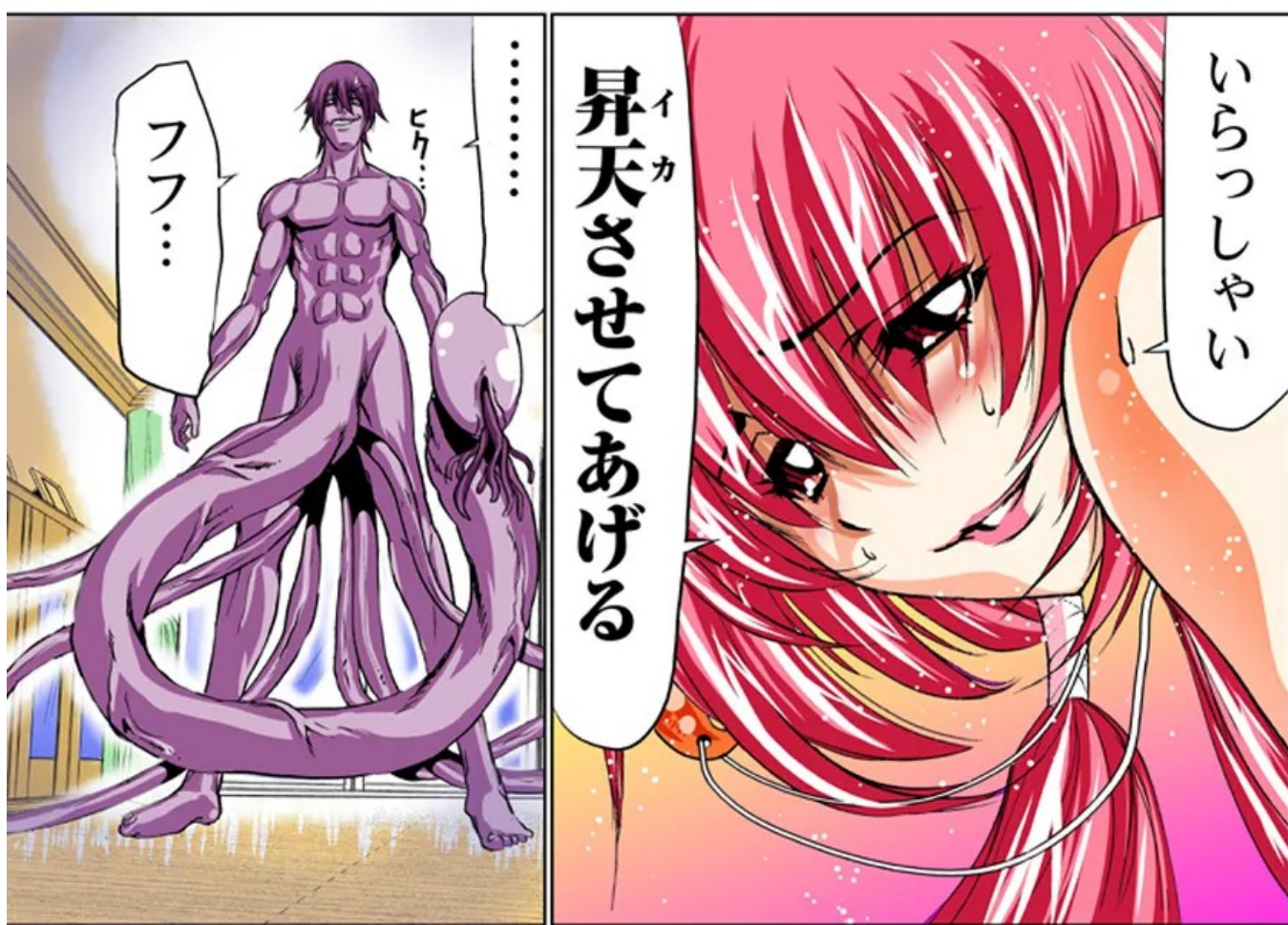
神に...

選ばれし...娘...  
:こんな...私が...





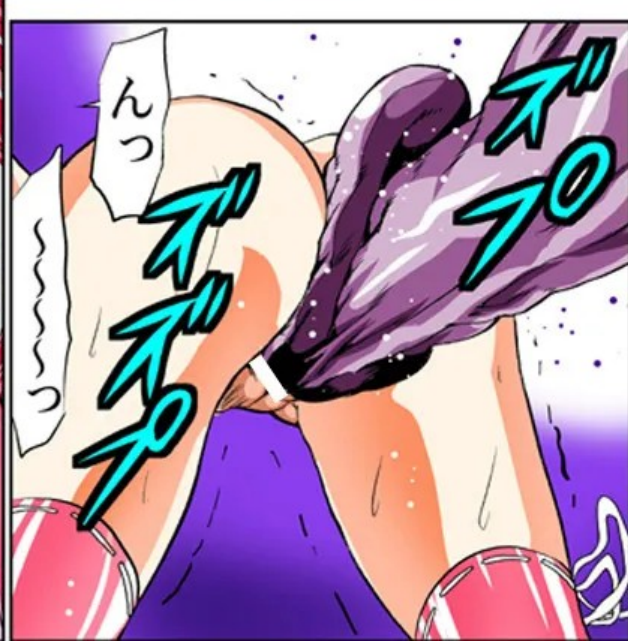
















私は――



なっ…  
コイツ

大蛇のペニスを  
自らの中に…とりこんだ？



みこまん  
神子真  
なんだもん!!

あ  
あ  
あ



愛しき獣

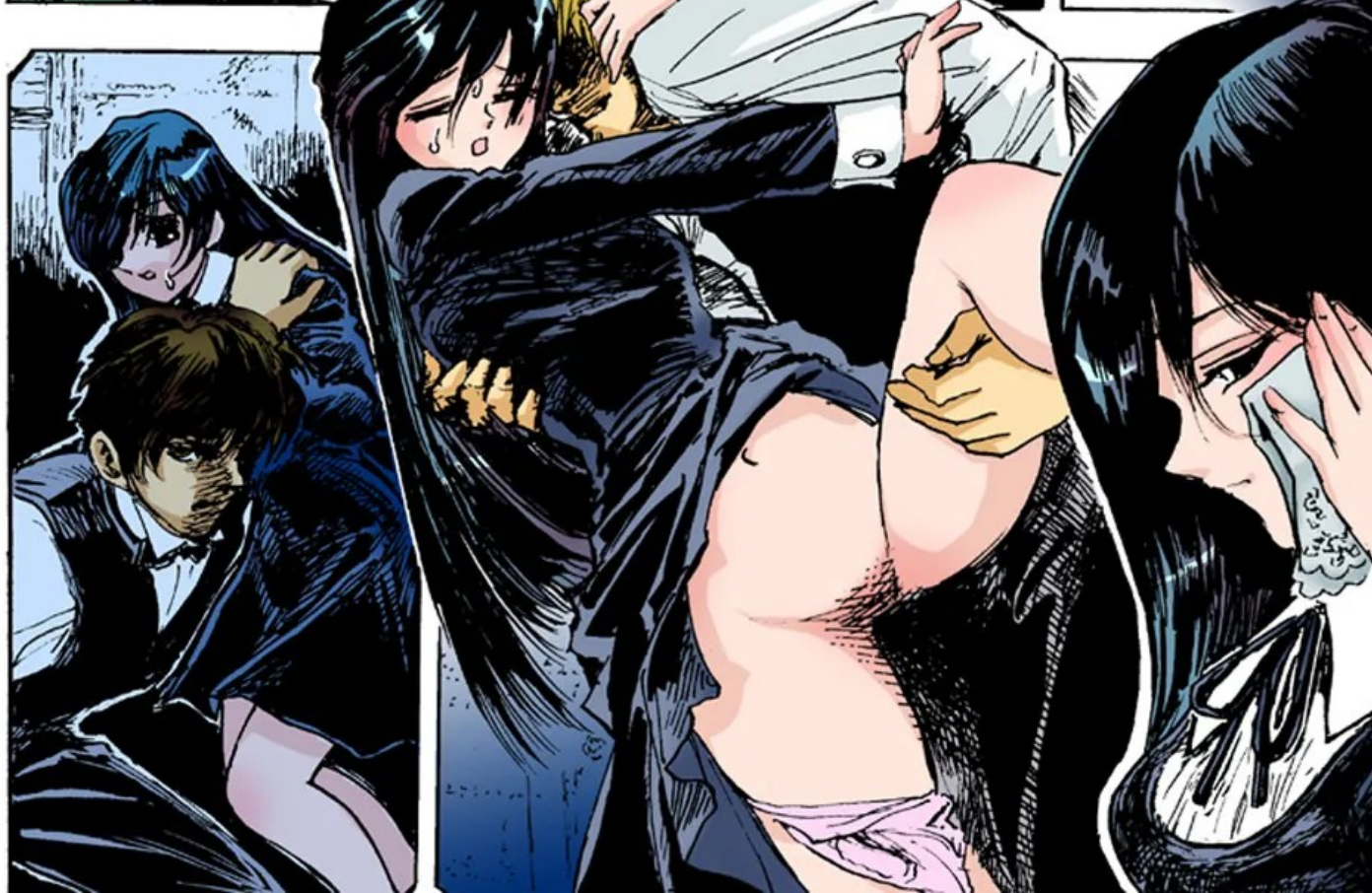
ルイ

原作：工藤かずや

作画：細馬信二

第4話 「ルイとあおい」









今夜もね  
結構テールへ  
呼びたいと言  
客がいたんだよ



あたしが  
……  
ですか!?



ねえルイ

あんた  
お客さんの  
評判がいいんだけど  
ヘルプでついてみる?



はい



時給三千円!  
銀座の相場から  
すれば安過ぎだけど  
初めてなんだから  
いいだろ



横手と泊まった  
なんて分かったら  
美咲に殺されちゃうぞ  
彼女は横手に  
惚れてるんだから



その代わり  
私の部屋へ  
泊まっていい!

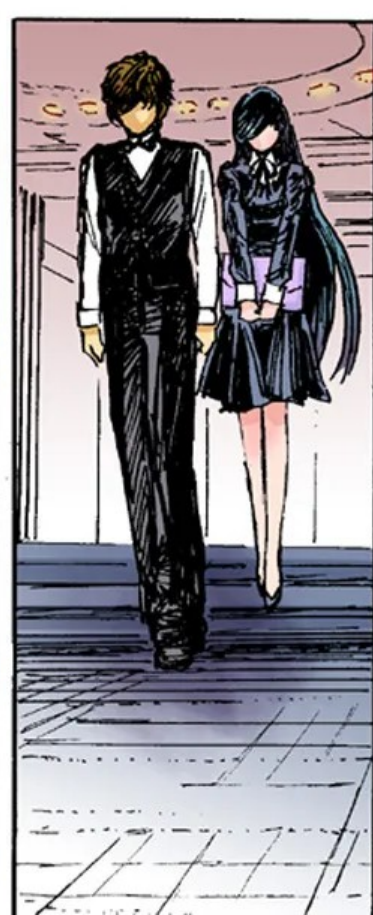
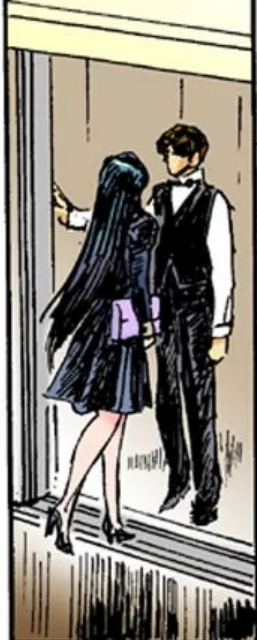
ただし  
タベみたい  
に客とどっかへ  
しけこむのは  
厳禁だよ

すみません













ルイちゃん  
さ乗って!



そんなことは  
俺の勝手だろうが!  
黒服が余計なことを  
言うな!



横手さん  
今夜はずっと  
美咲さんが待って  
ました

顔をみせて  
やって  
下さいよ



.....



あの子には  
手を出さないで  
やって下さい



その黒服が  
こうして頼ん  
で  
るんです



!!



ゴクッ

.....



美咲ちゃんは  
いい子ですよ

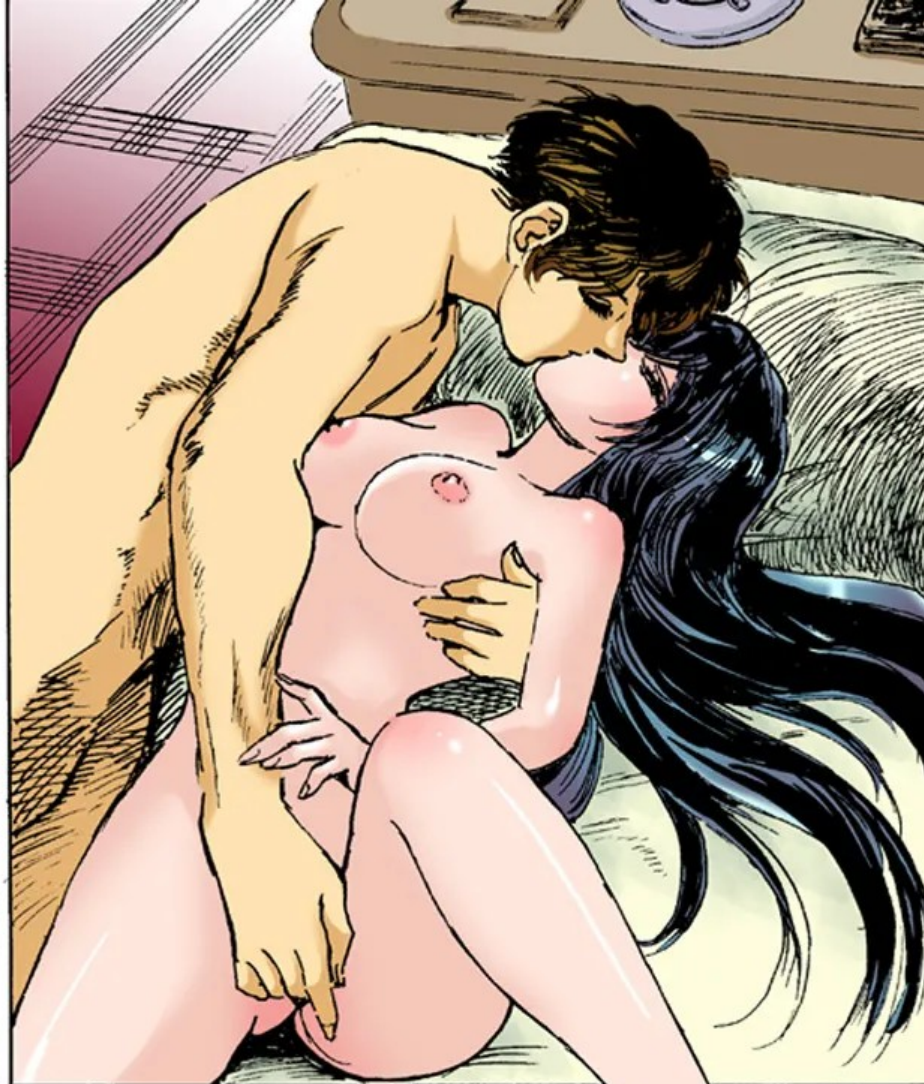








あつ  
あ  
あ



キスされながら  
そこをタツチ  
されるの大好き

ルイ  
それだけで  
イッてしまう



そろ  
そろ

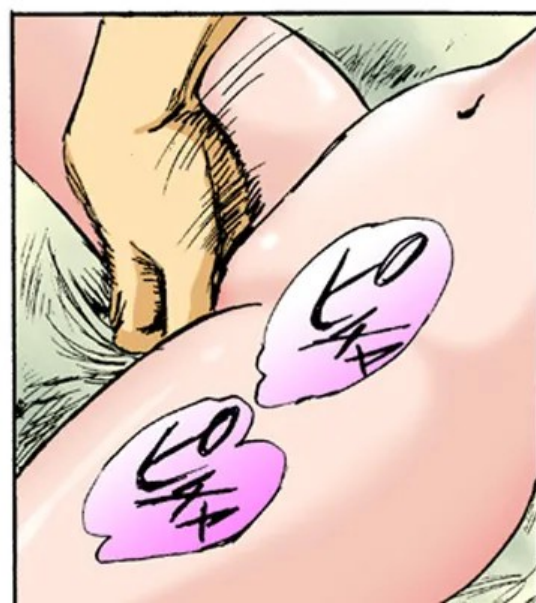


ああ

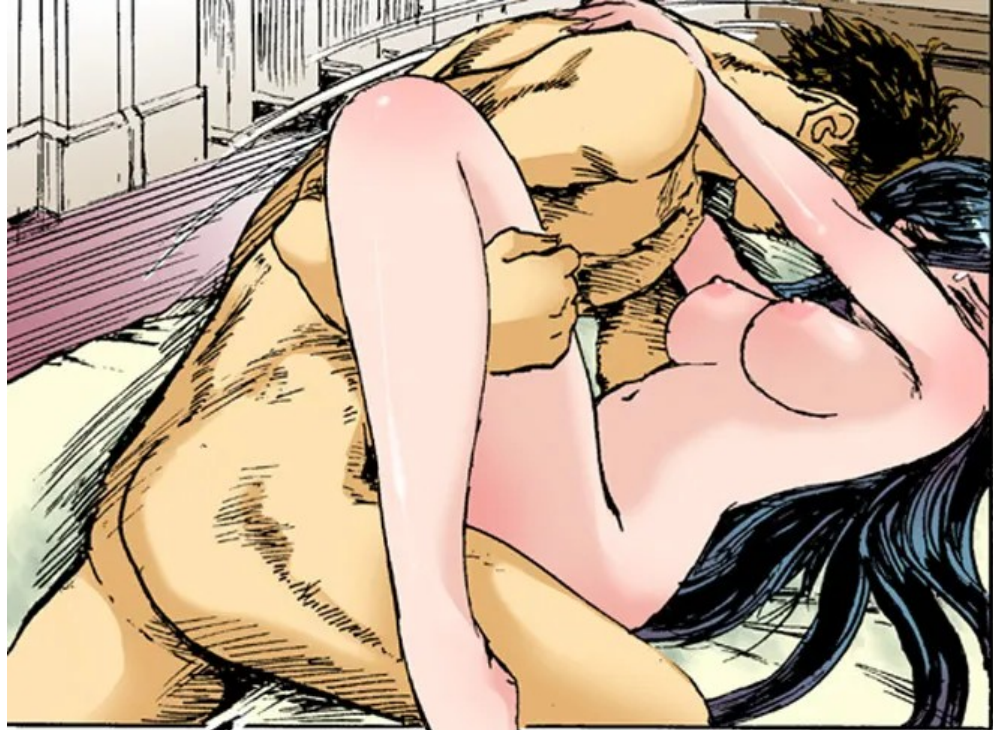


イッてごらん  
見ていてあげる

ああ  
そんなこと  
言わないで















すっかり  
ご無沙汰申して  
おります



兼広の兄貴!!



葵は  
どこだ



あおい?  
なんです  
それは?



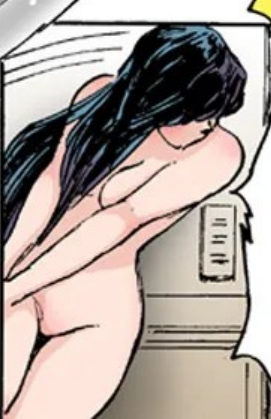
お前と葵が  
この家へ  
入るのを  
俺達は見  
ているんだ

とほけるな  
!!



ドクン

ドクン



これは組長の  
命令だ  
おとなしく  
葵を出せ!!

おやっさんの!?







兄貴  
人違いをして  
いるんじゃない  
ですか!?



捜せ!!



本当に  
あおいなんて  
子は知らない  
んです!!

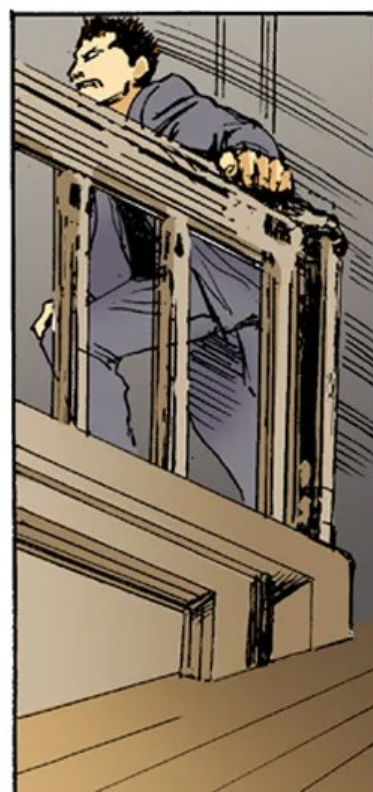


あおいは  
……..  
ルイの  
ことか



手前エ  
なめんじゃ  
ねエぞ!!

お前たちが  
「亜季姫」から  
出てくるのを  
俺は見てるんだ



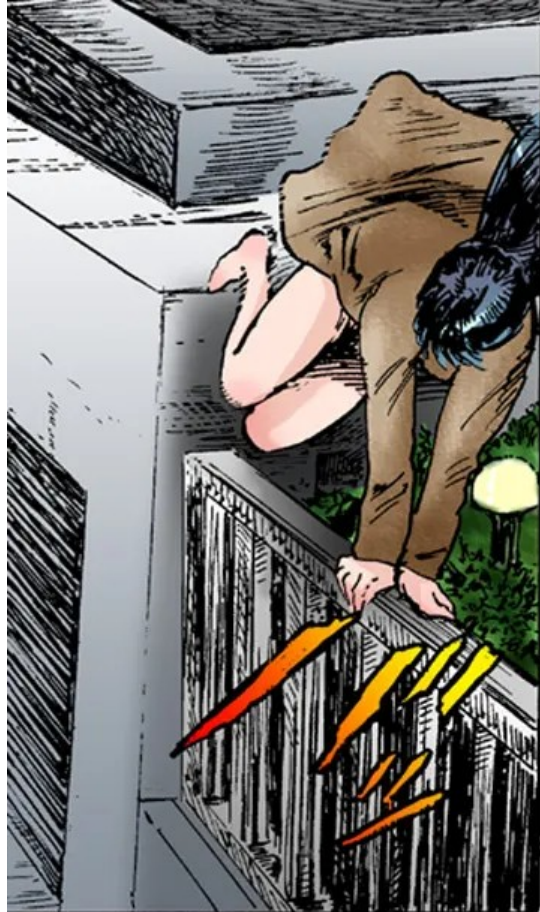
しかし立花の  
おやっさんは  
なんだってその  
あおいって娘を  
追ってるんです



葵を乗せた  
お前の車が  
ここへ入るのを  
俺たちは尾けて  
来た!

ドカ  
ドカ









わかったな



おやつさんは  
何なんでも  
サツより先に  
見つけ出し  
自分の手で  
焼き殺すと  
おっしゃってる

邪魔するやつは  
俺が殺る!!



あの男が  
私の過去と  
関係があるの  
だろうか

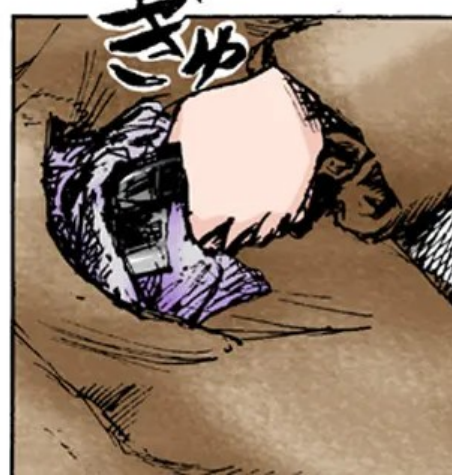


ある!!

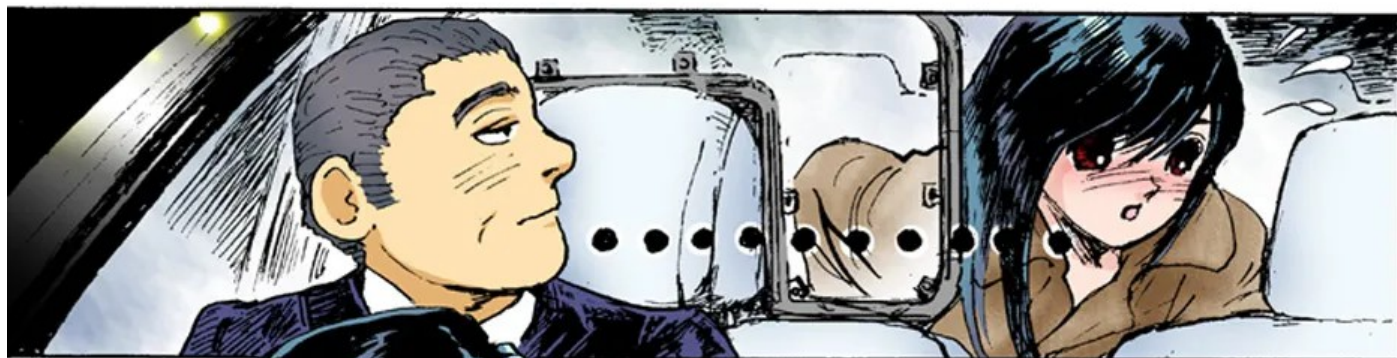
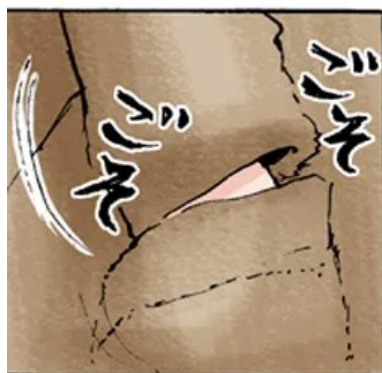
でなければ  
私の体がこんな  
反応するはずが  
ない!



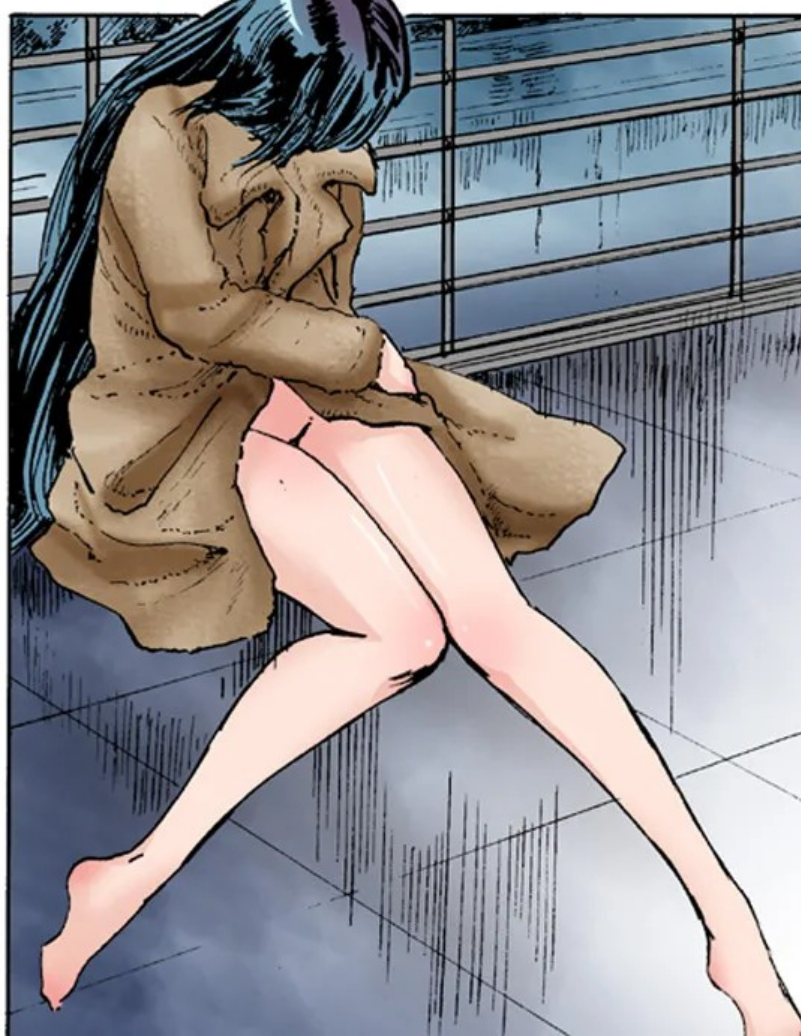
あの男は何者  
なんだろう



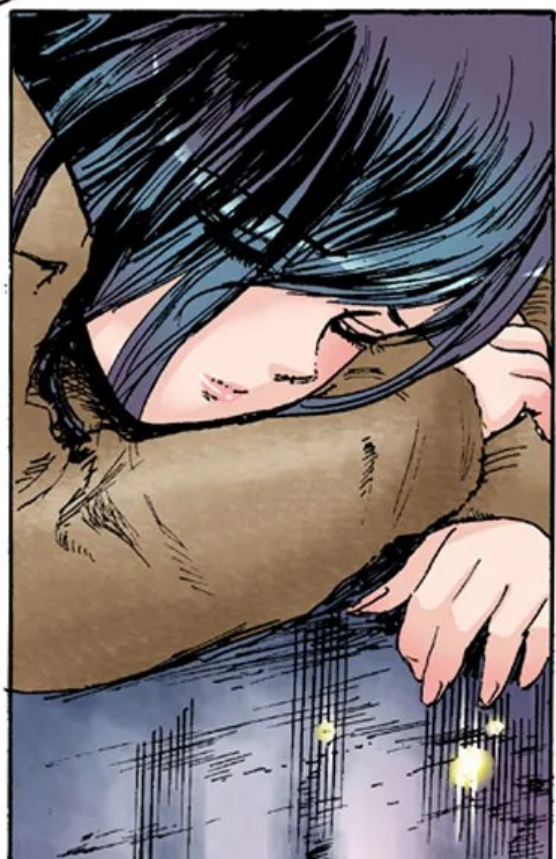




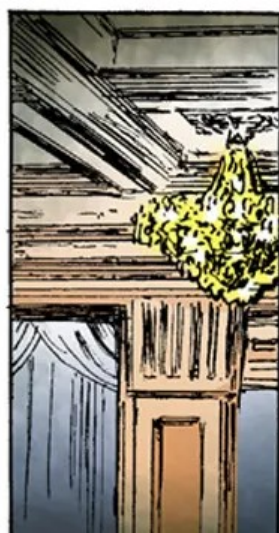








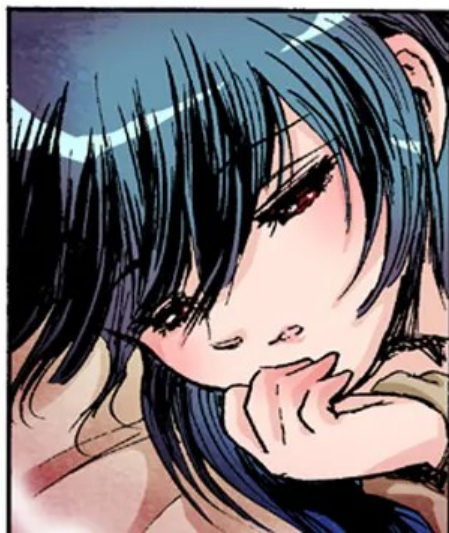




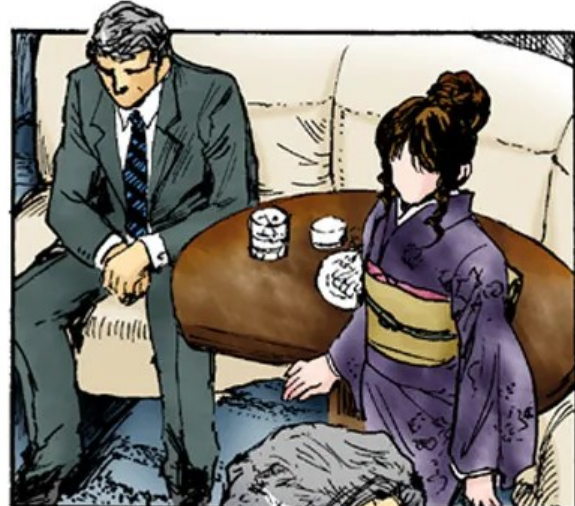




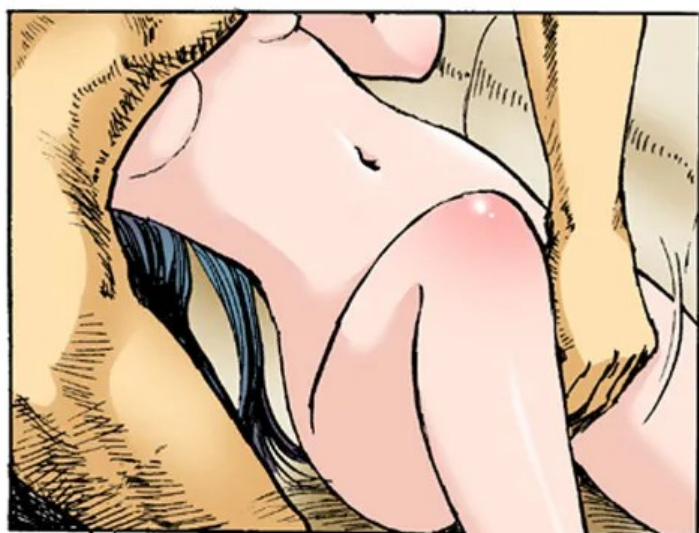
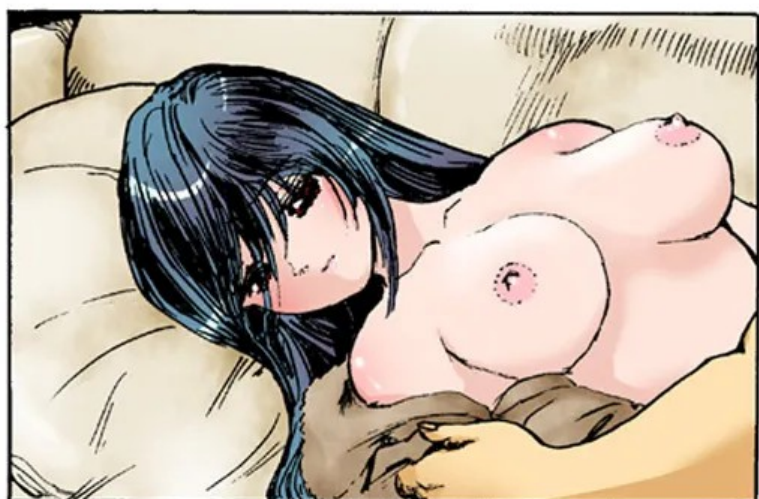








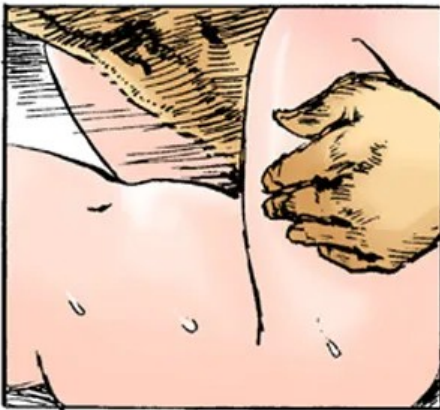
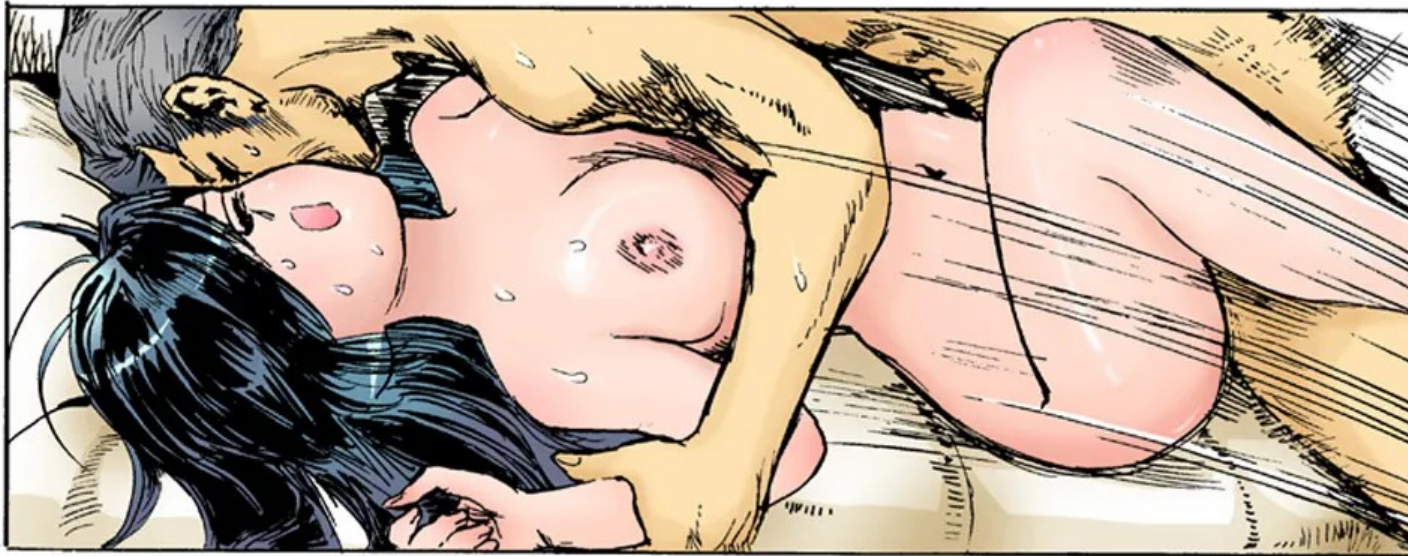




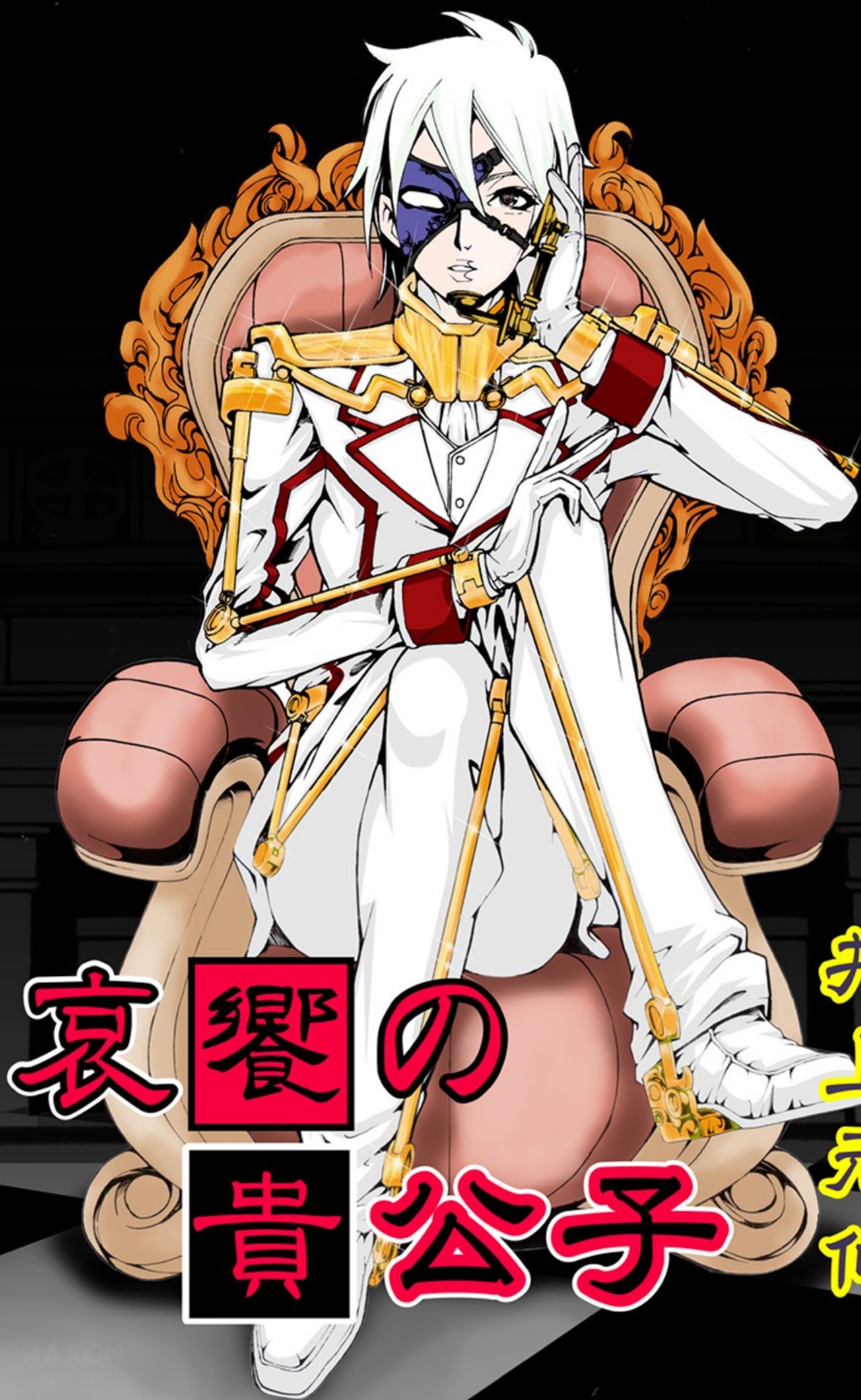










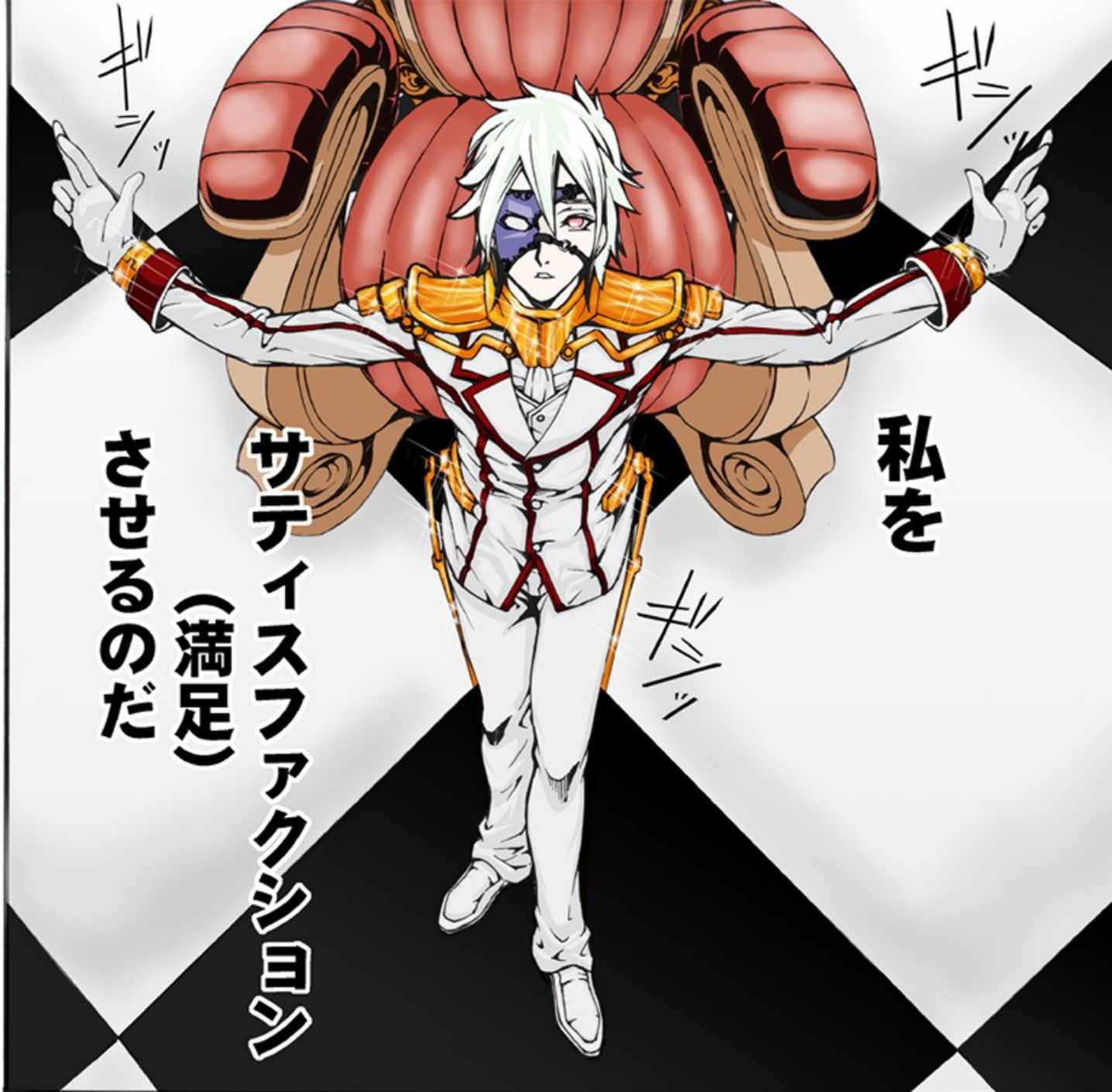


井上元伸









私を

サテイスファクション  
(満足)  
させるのだ

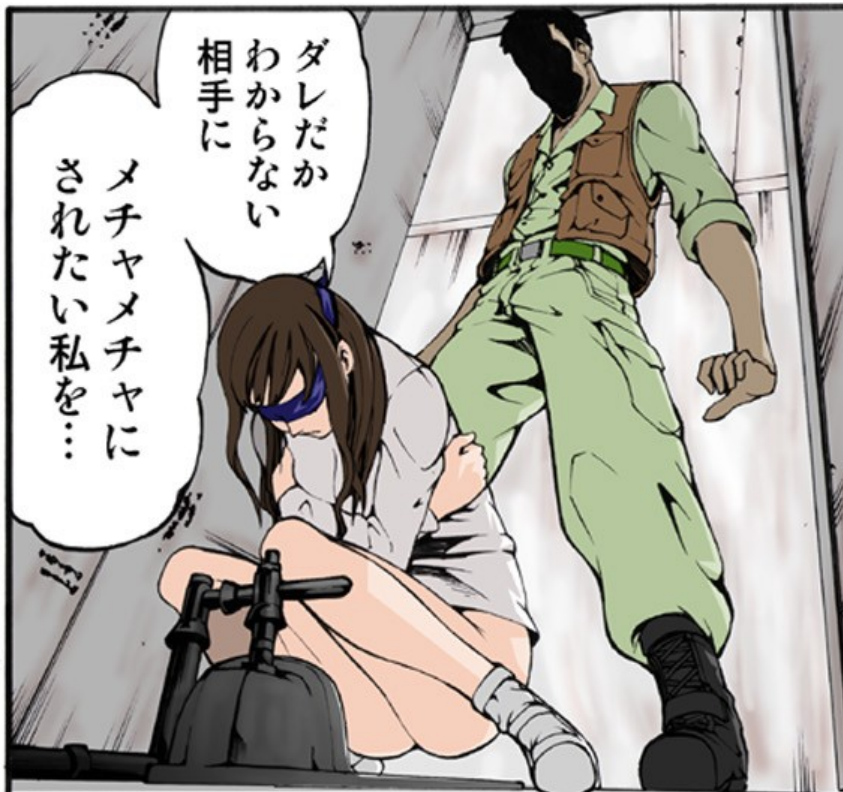
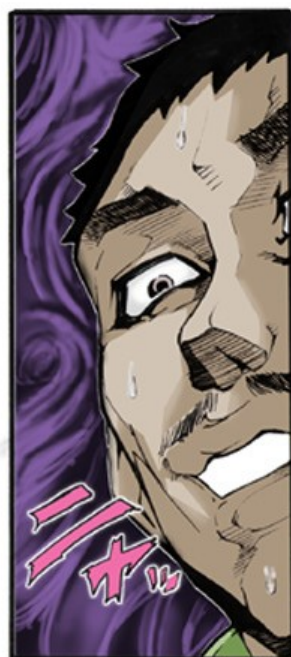
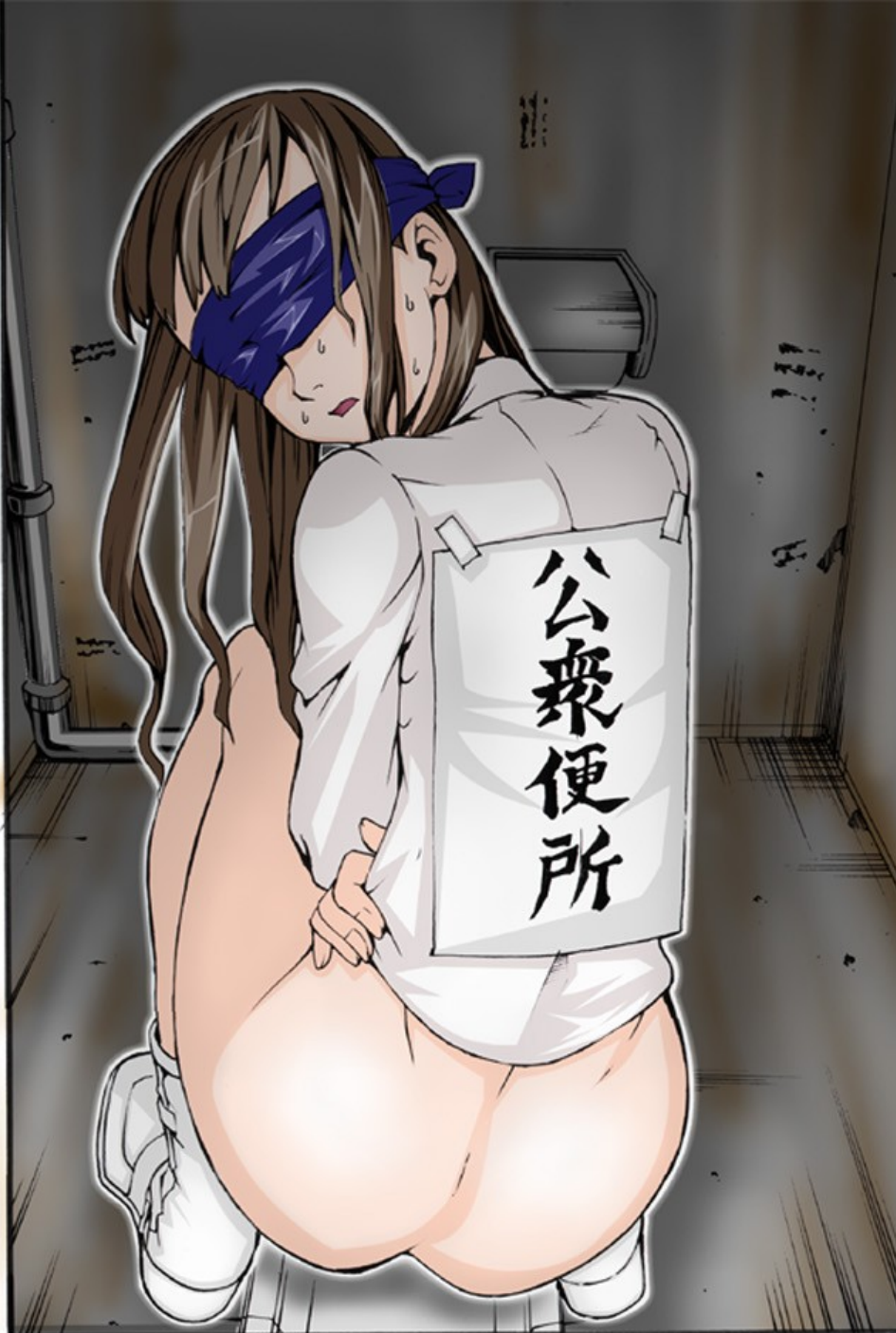
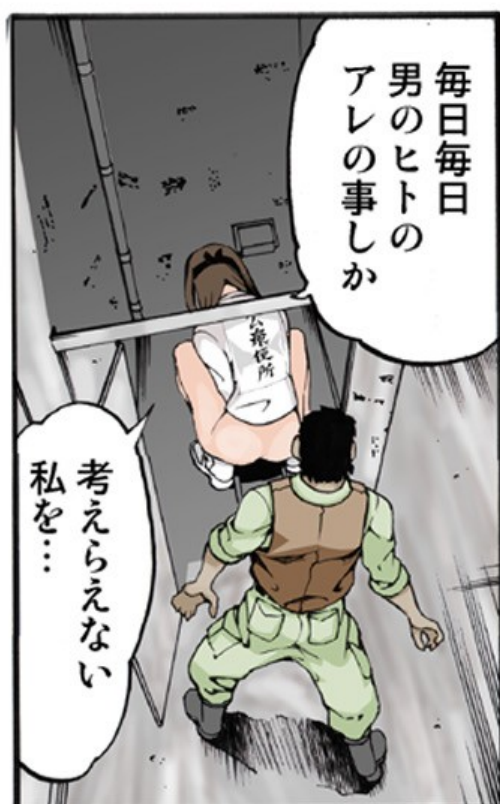


次の指令を  
与える

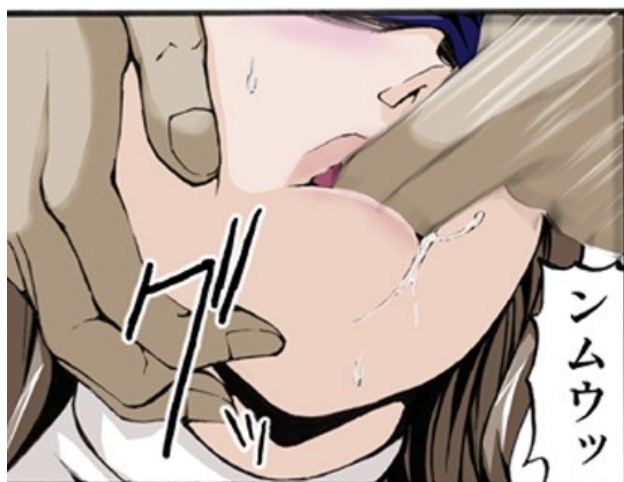








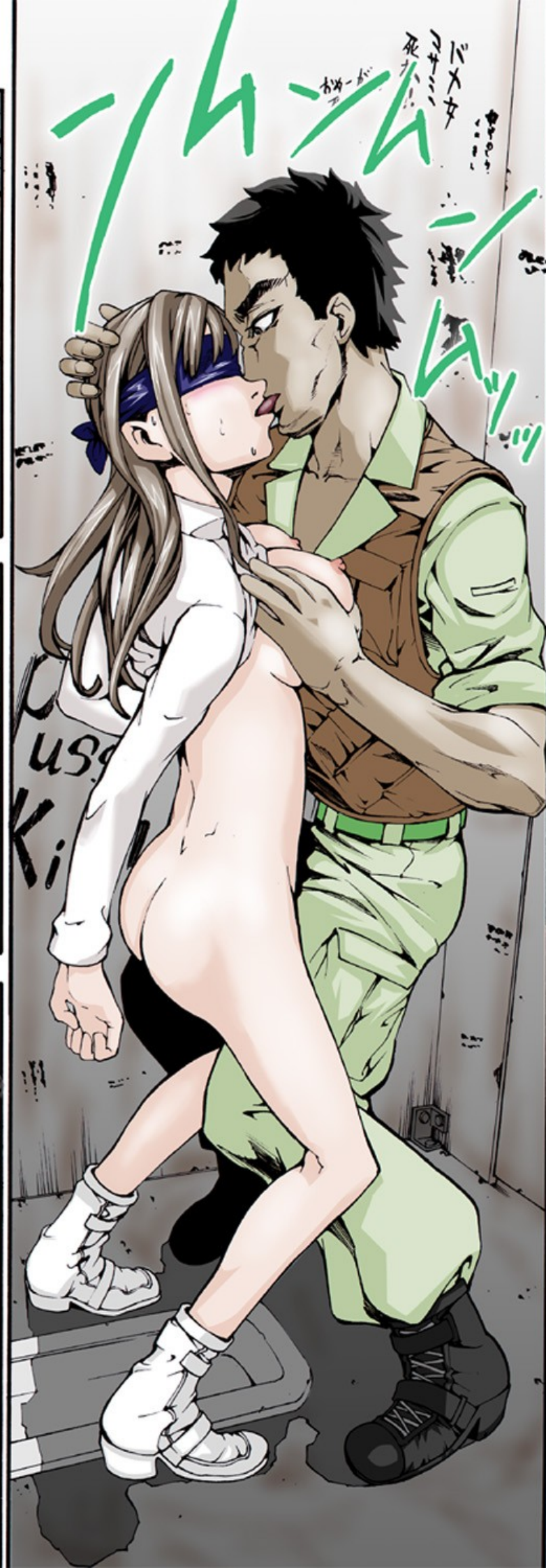
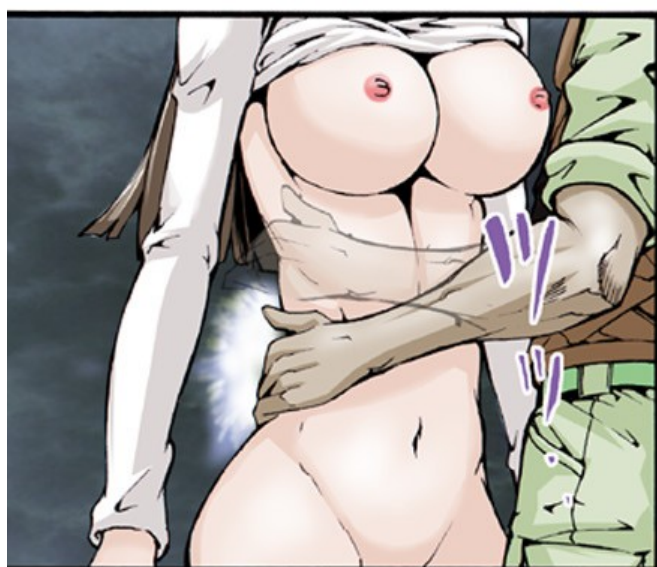




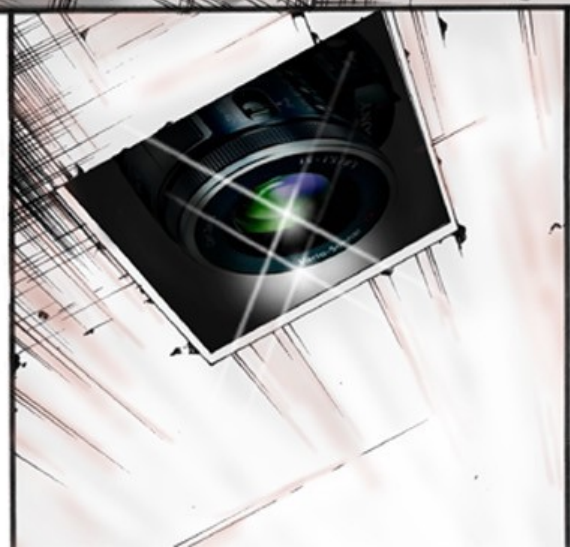
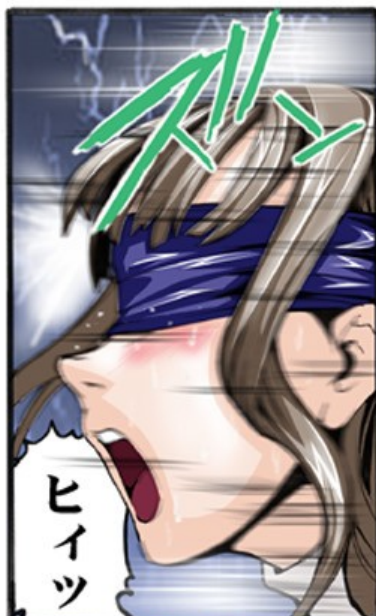




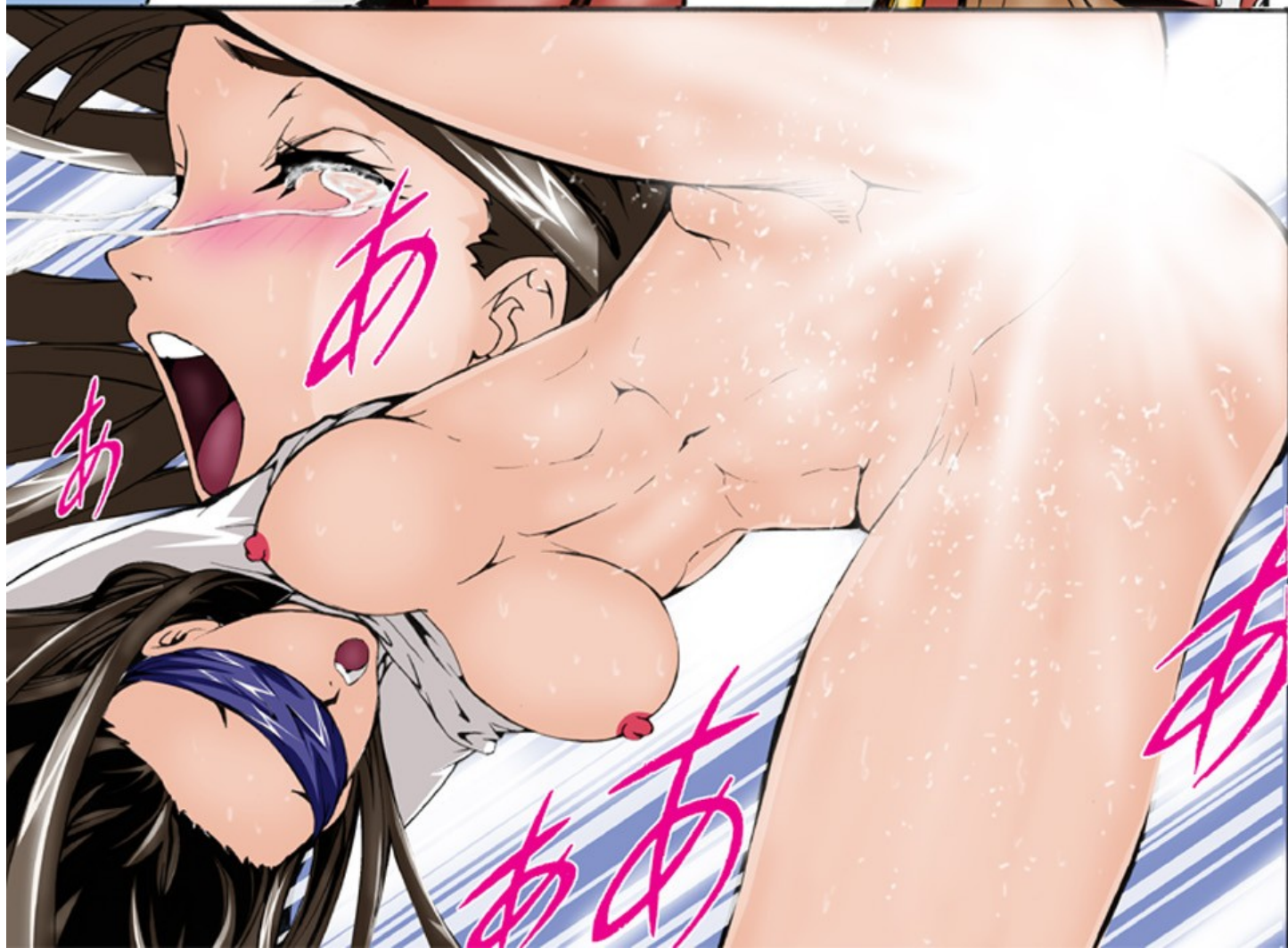
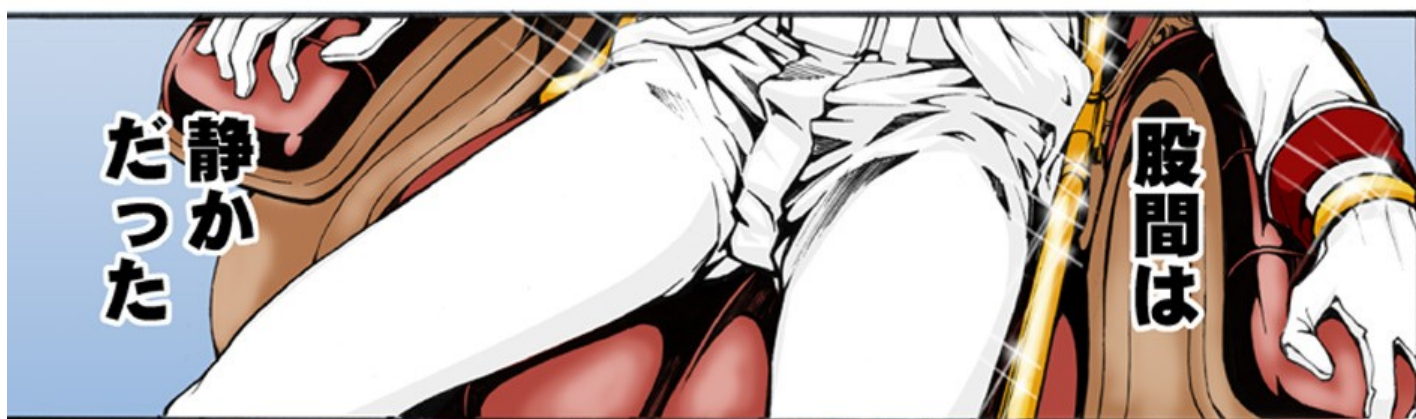




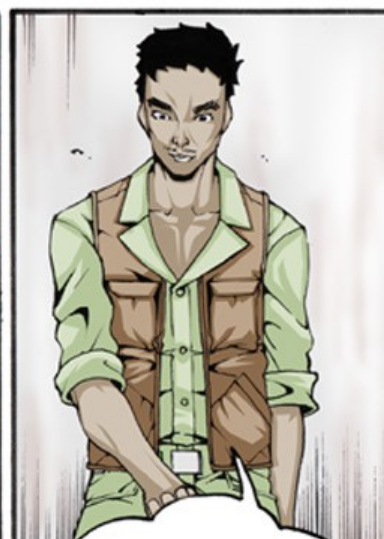
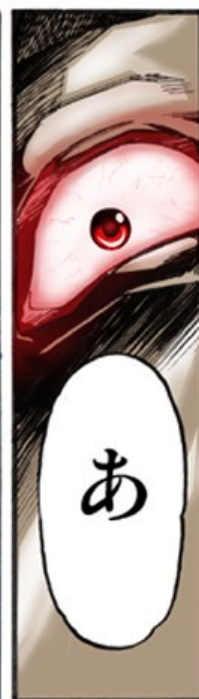






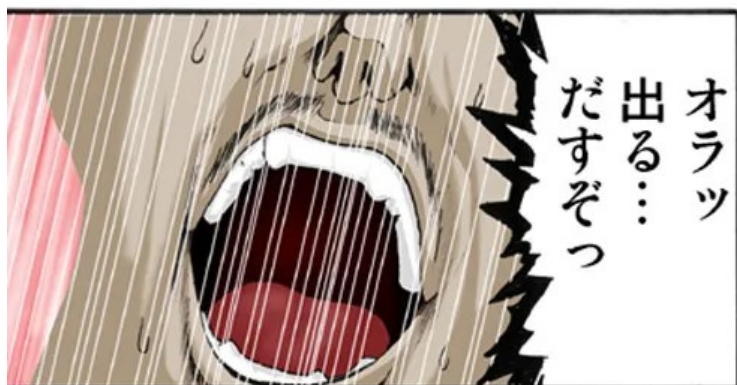




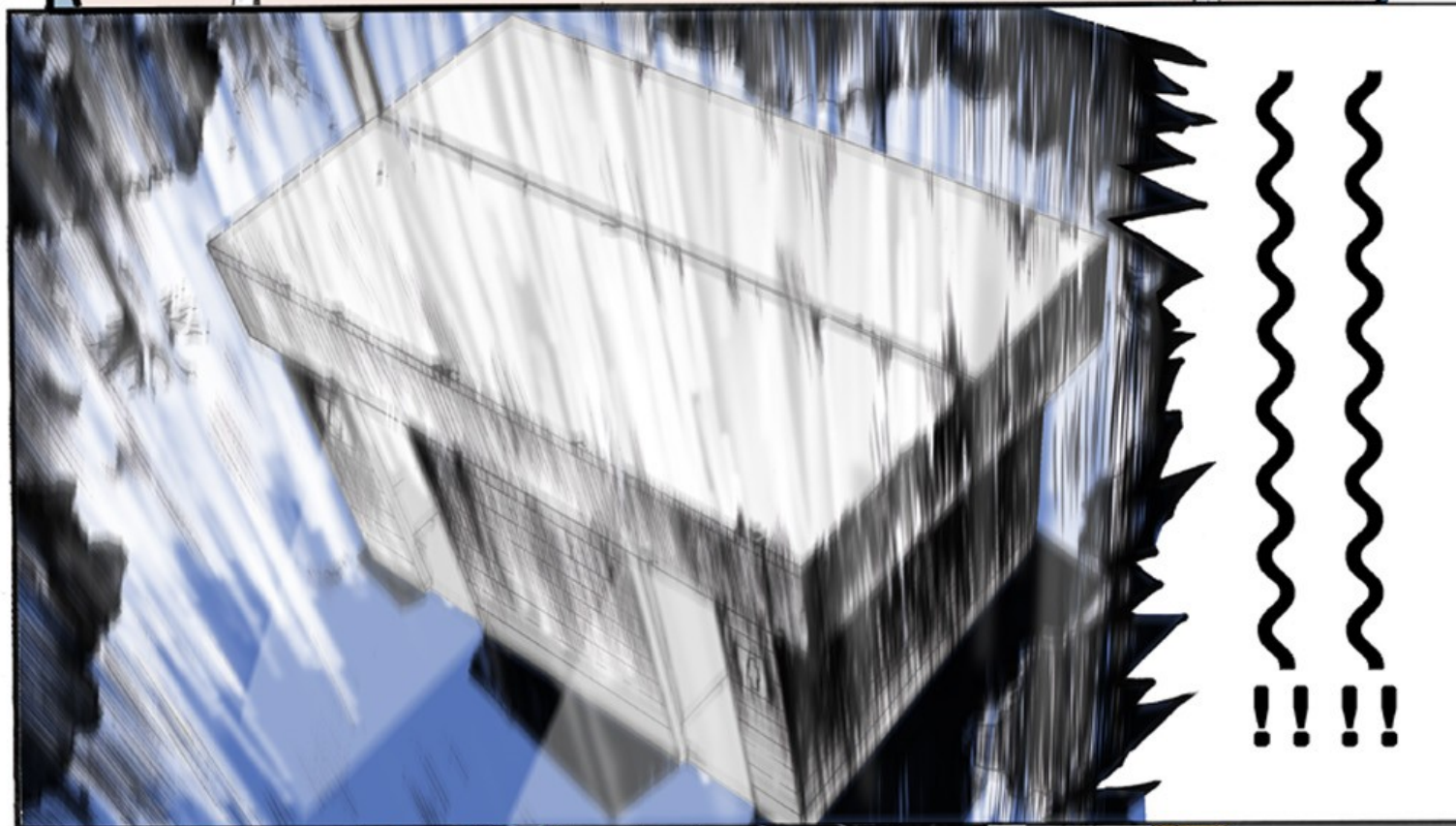


なんか…  
妙に  
ウズくんだよ  
なあ…









!!!



静かな  
ままだった

変わらず



まだ  
足りん

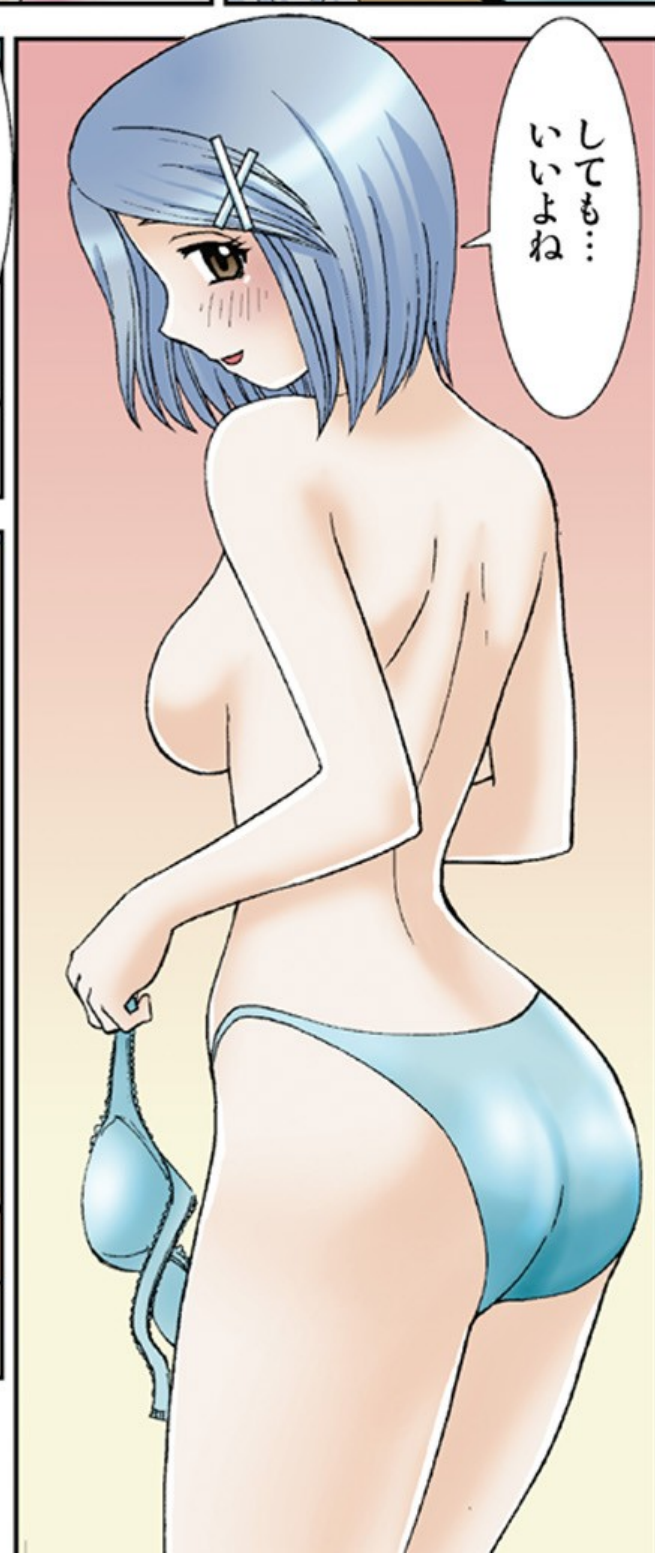
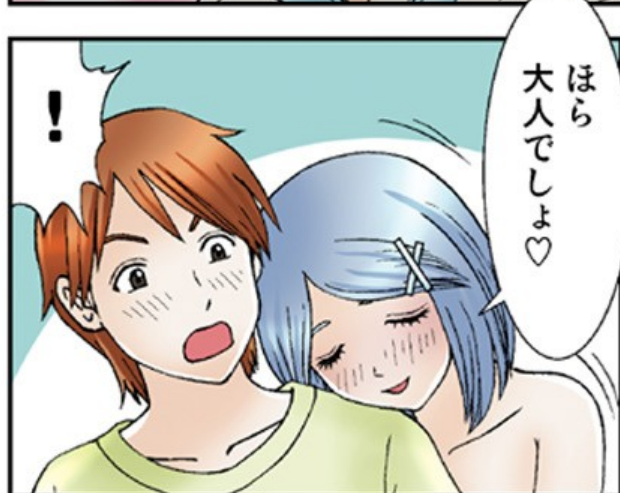
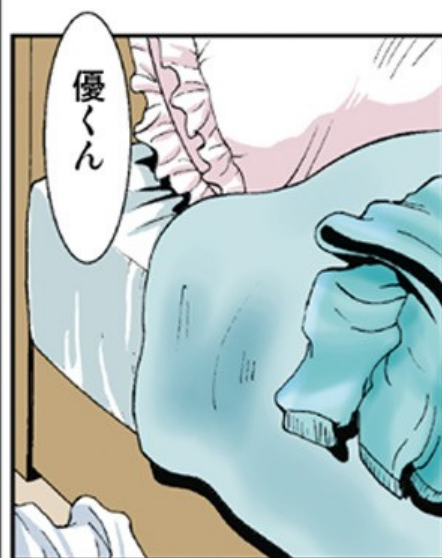


# 女装メイド

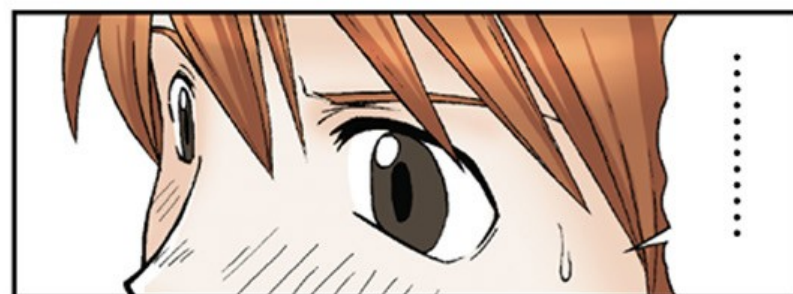
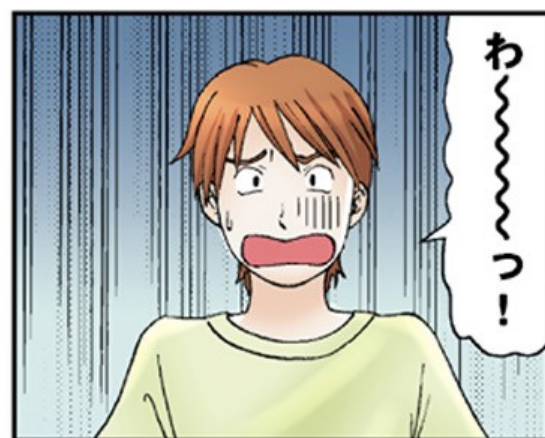
須藤謙















ミサと…  
あんな事したから



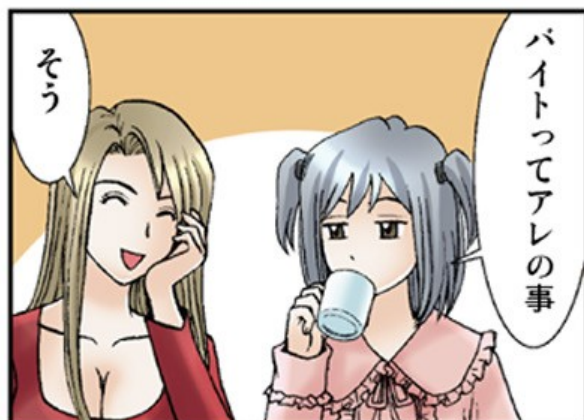
参ったなあ…



わあもう  
こんな時間…?

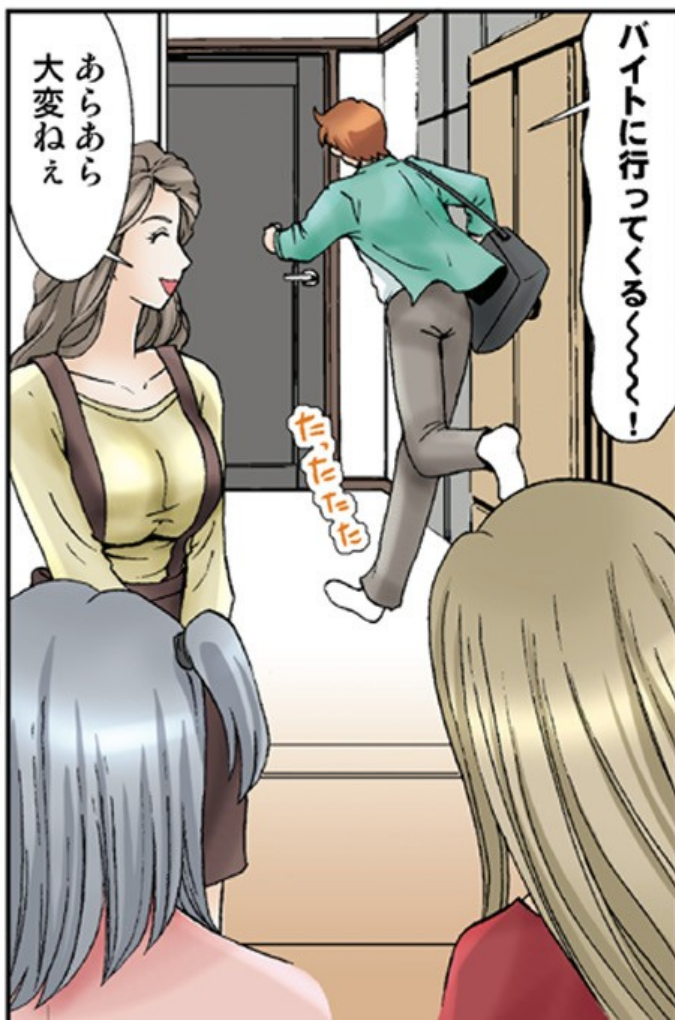


あの時の感触が  
今でも残ってる…



そう

バイトってアレの事



バイトに行ってくる~~~~!

あらあら  
大変ねえ

た、た、た、た



馬鹿じゃない



この男  
杉沢 優

彼には秘密がある

それは…

メイド喫茶でバイトをする彼女  
麻美ちゃんを心配するあまり

自らがメイドになり  
陰ながらオタク達の  
魔の手から守る事である

いらっしやいませ  
ご主人様~~~~♡

って事らしい…

ふ~~~~

ちなみに  
本人は笑顔の回数と  
比例して凹んでいるのだ

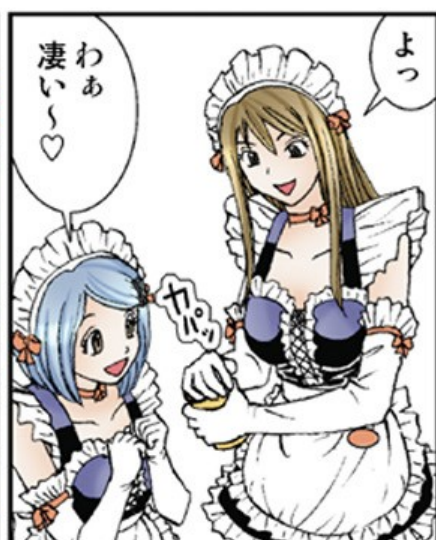


優ちゃん  
今日も可愛いね

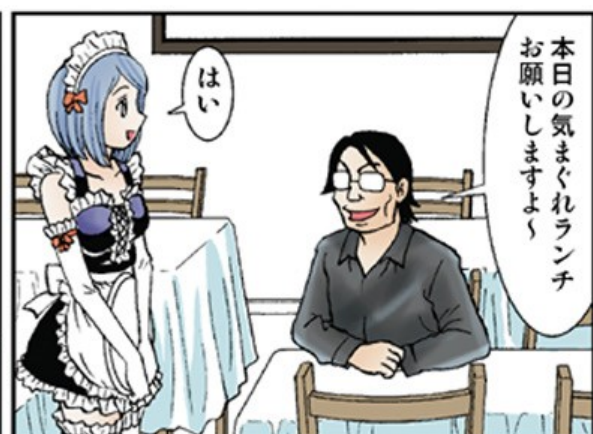
ありがとう







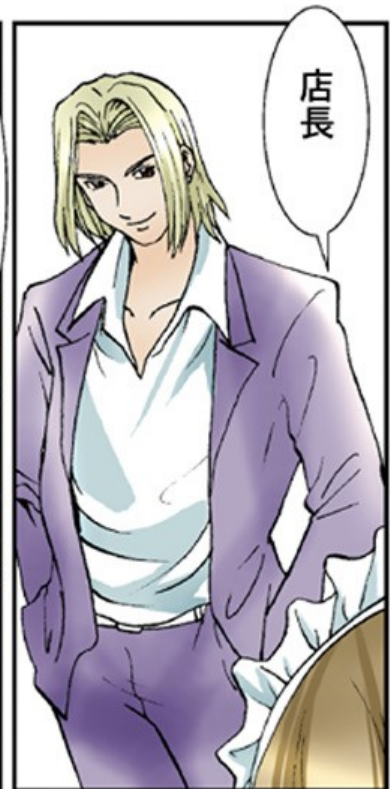
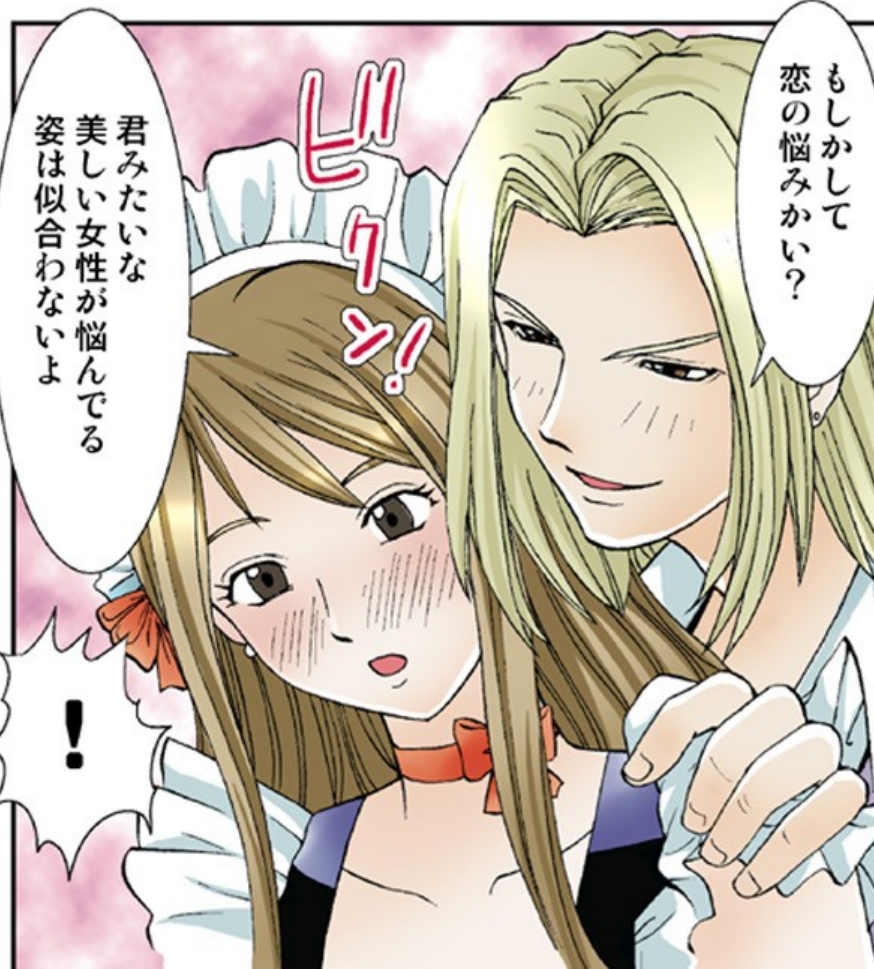
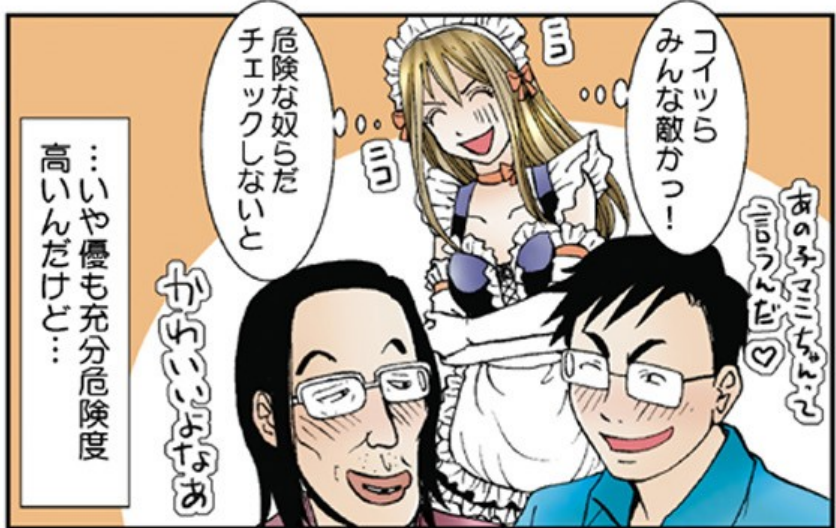
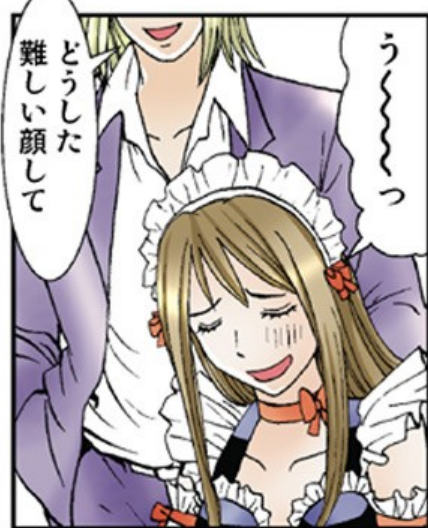
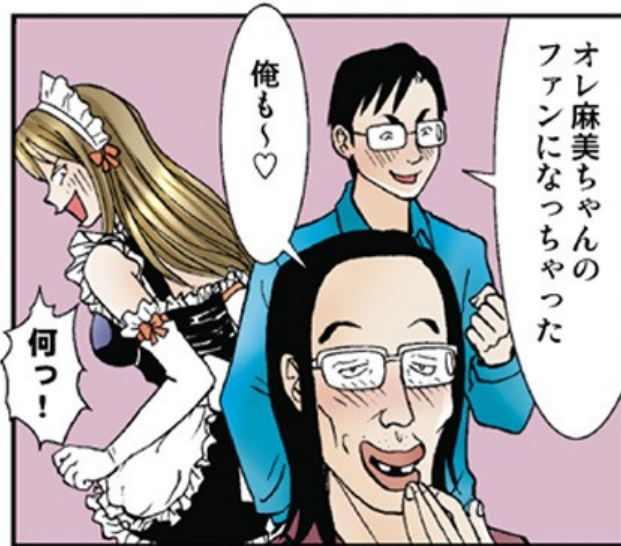




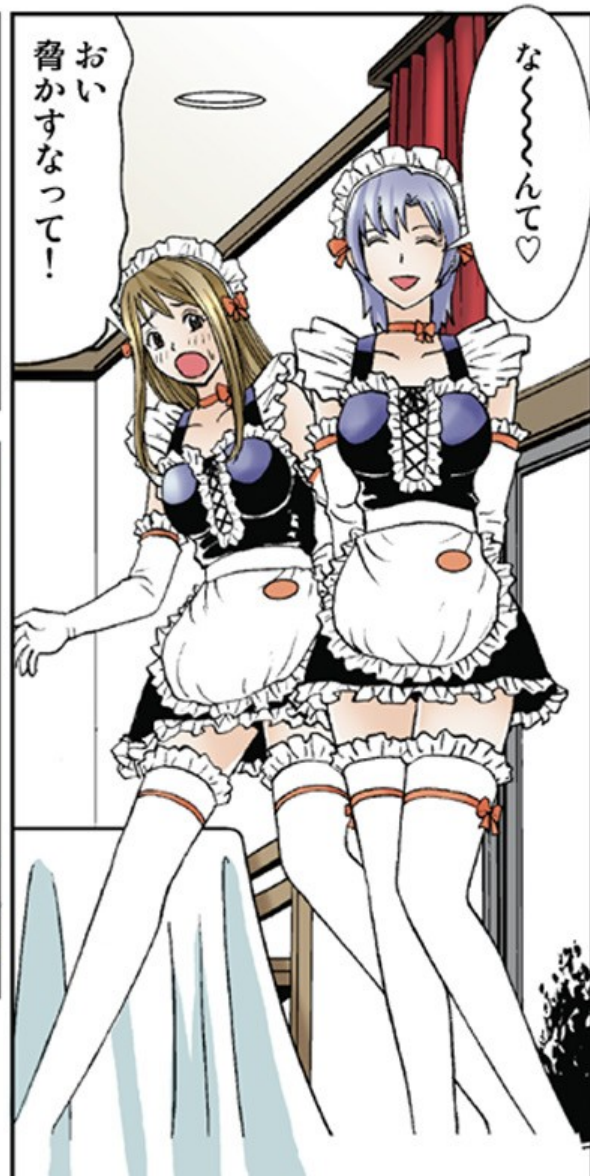
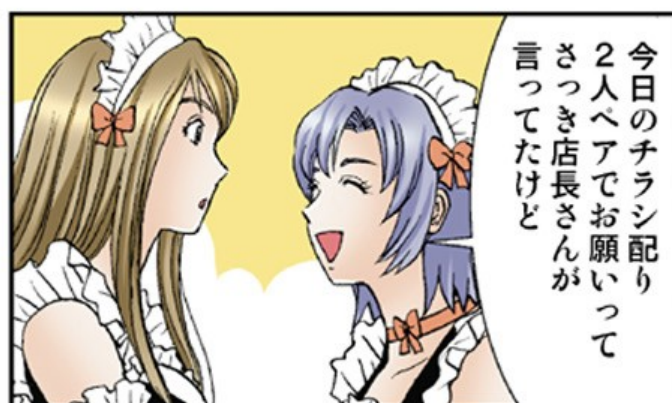
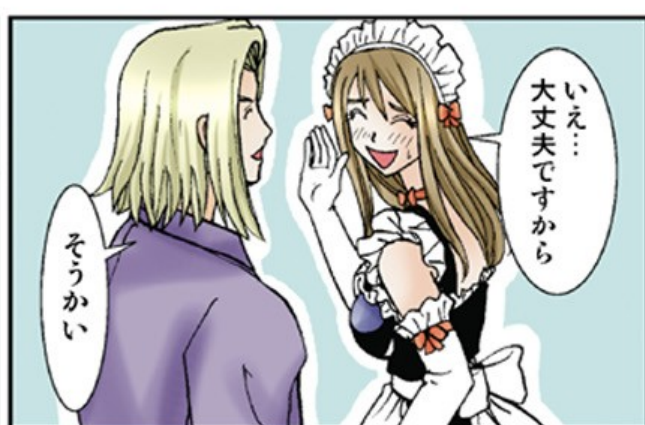








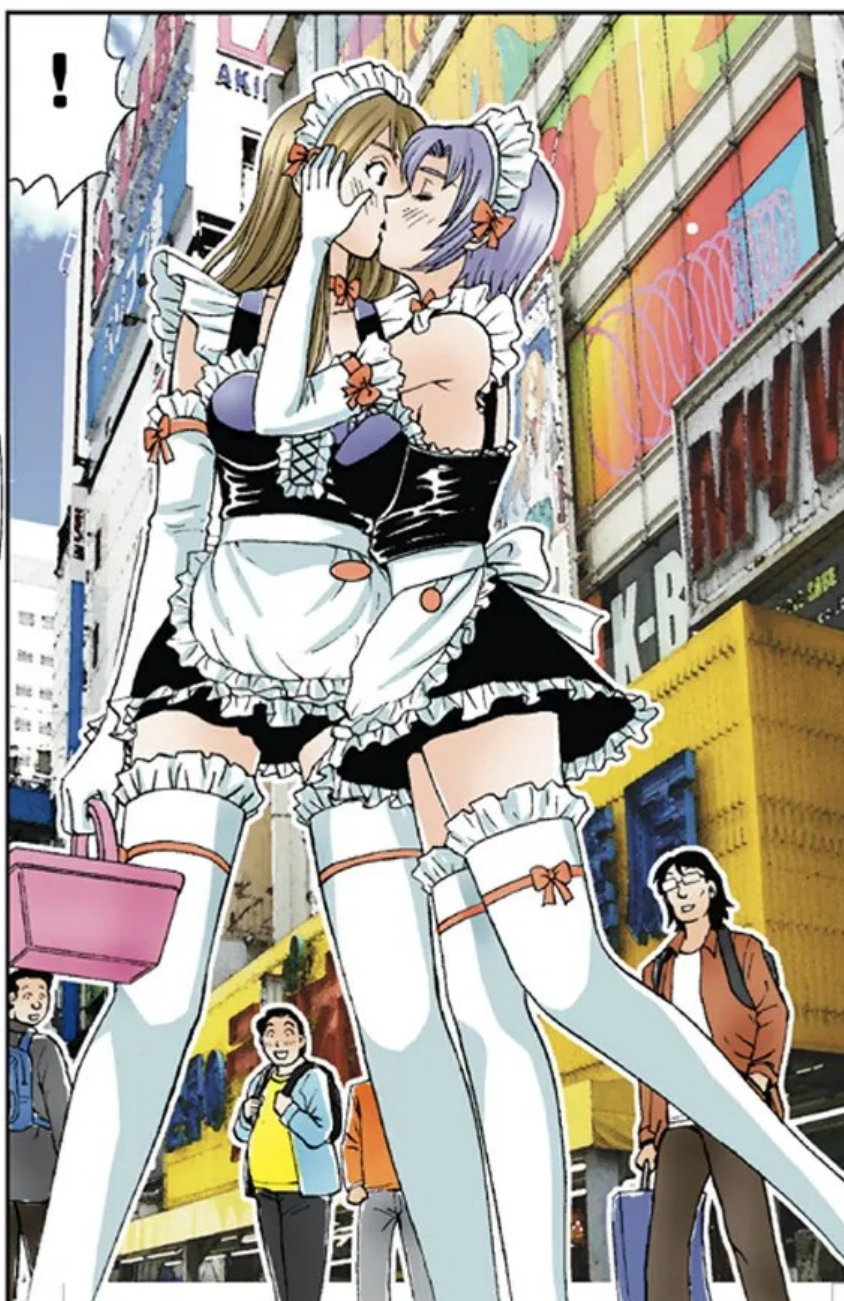




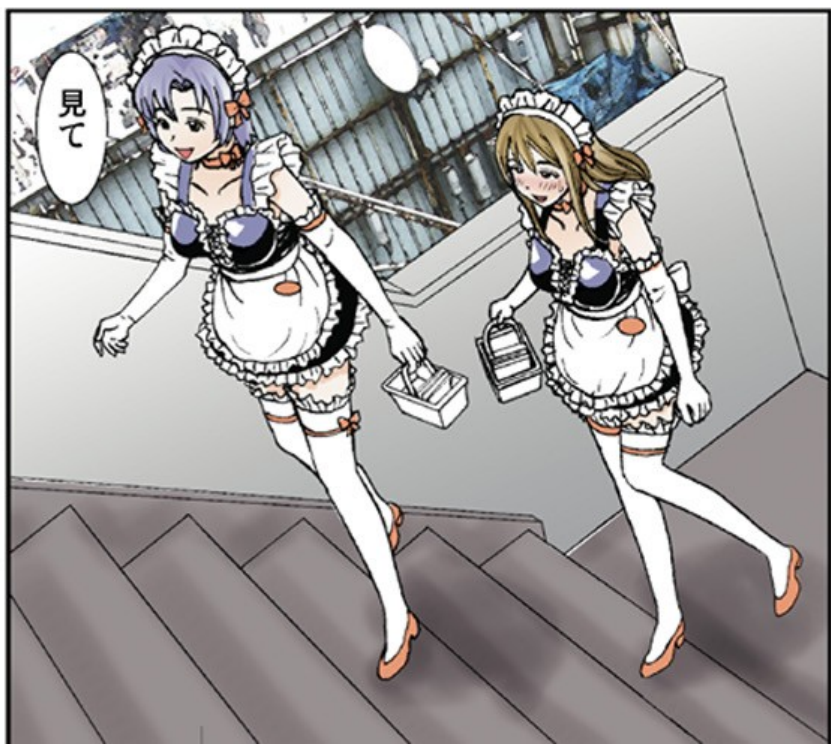
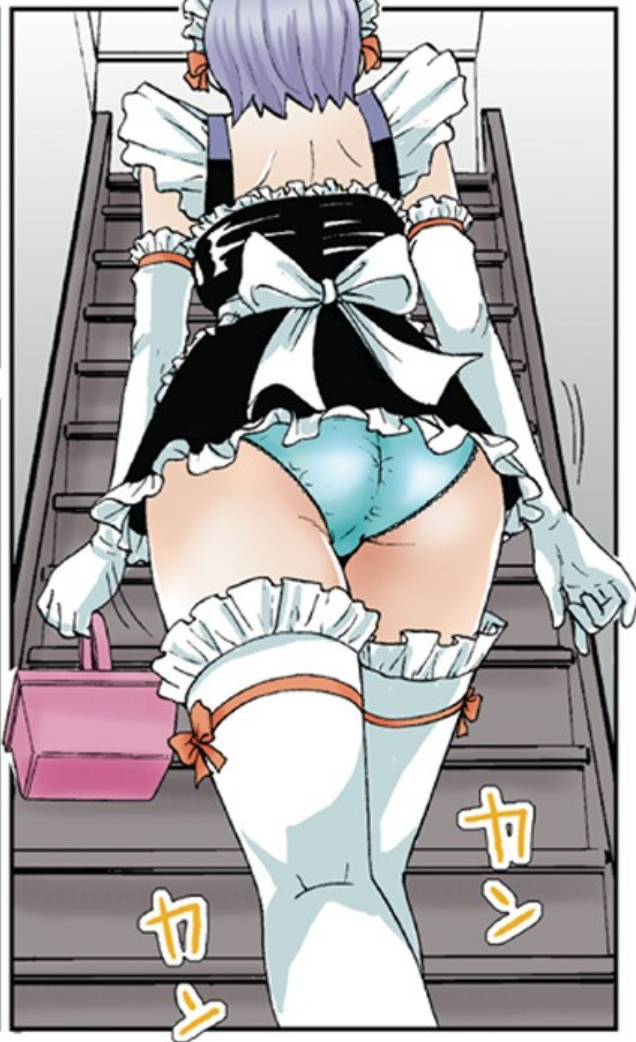
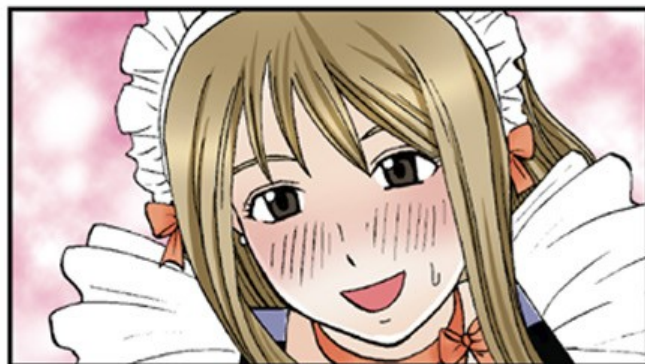




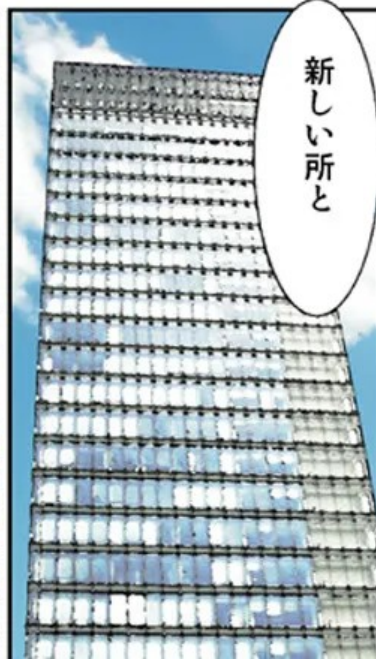
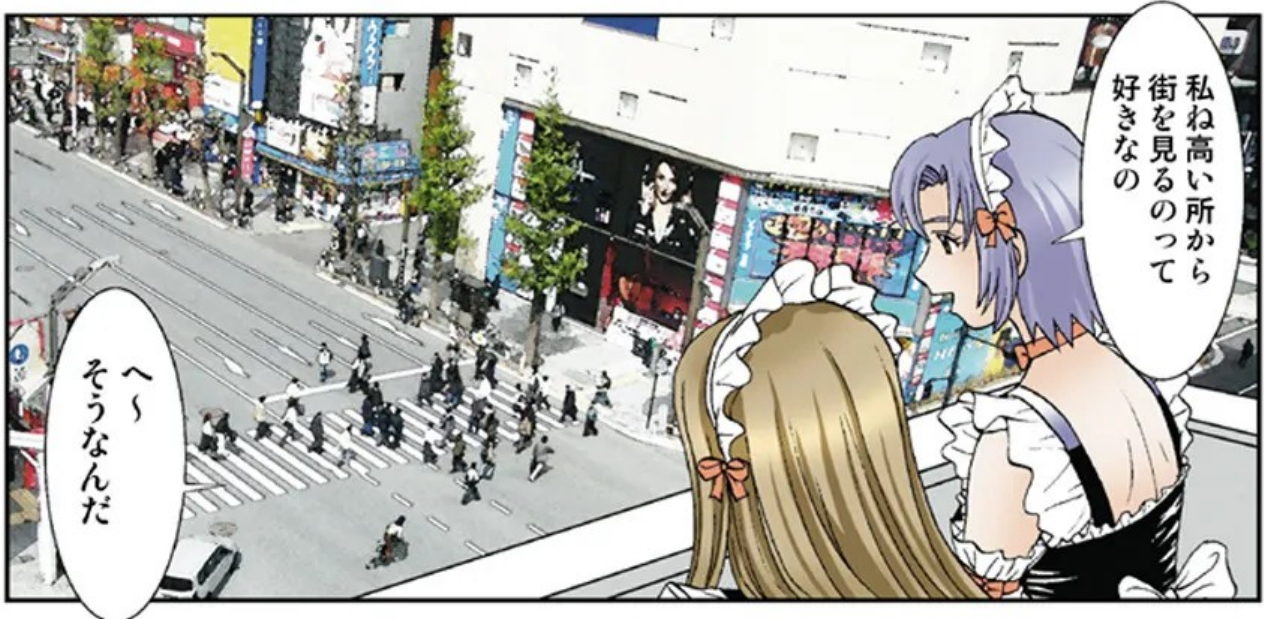




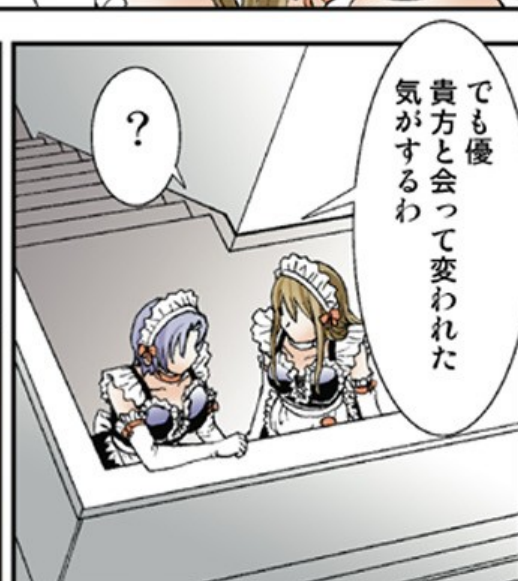














君とHする事が  
どうして治療  
なのさ

そのメイド姿の恰好も  
あると思うけど  
初めて会った時にね  
この人なら怖くない  
セックスをしてくれる  
かなって感じたの

でねした後  
やっぱり大丈夫  
だったのよね

ちよっと待てよ！

痛っ！

それってボクの事  
試したって事だろ

……男の人には  
解らないわよ……

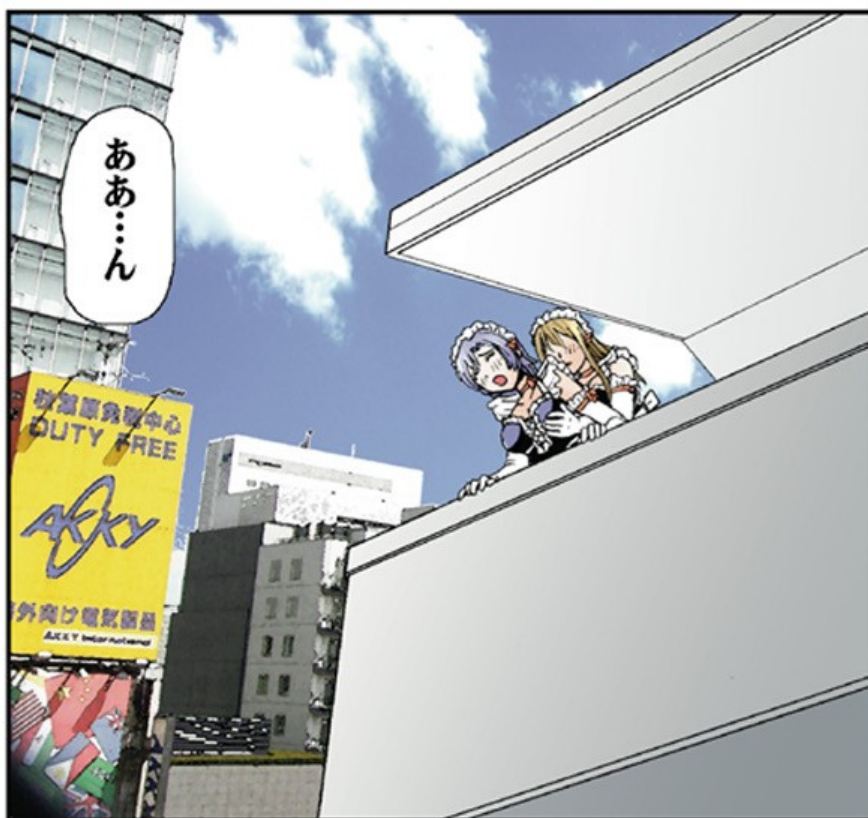
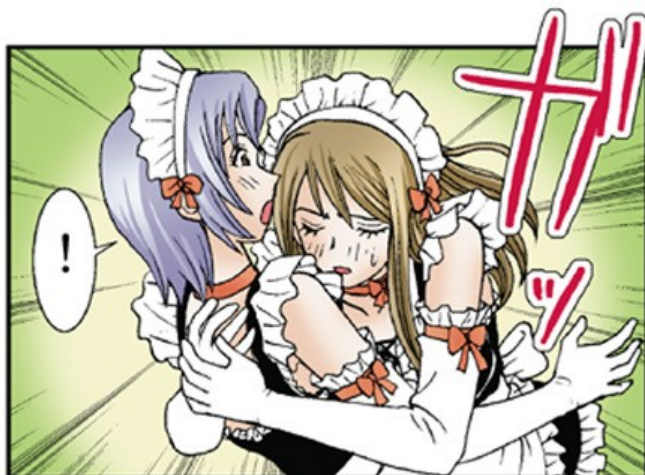
でも……このままじゃ  
いけないと思ってたから……

だからボクと……

私……  
前に付き合っていた彼に  
酷いセックスされたから

……ずっと怖かったの……







とは言ったものの  
この恰好じゃ説得力  
無いよなあ

はああ…  
そこお…弱い  
私…は…あん

そうみたいだね  
さっきから先っちょが  
固くなってるよ

あ

いやあ…  
言わないで…え  
恥ずかしいわ

ああ

あらためて思うけど  
本当に女の子のオッパイって  
やらかいよなあ

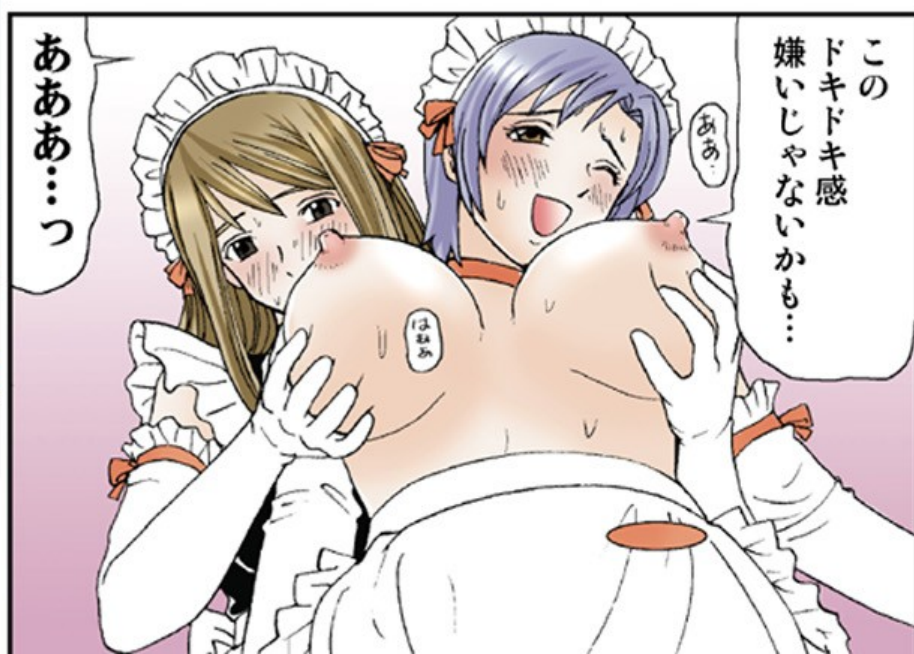
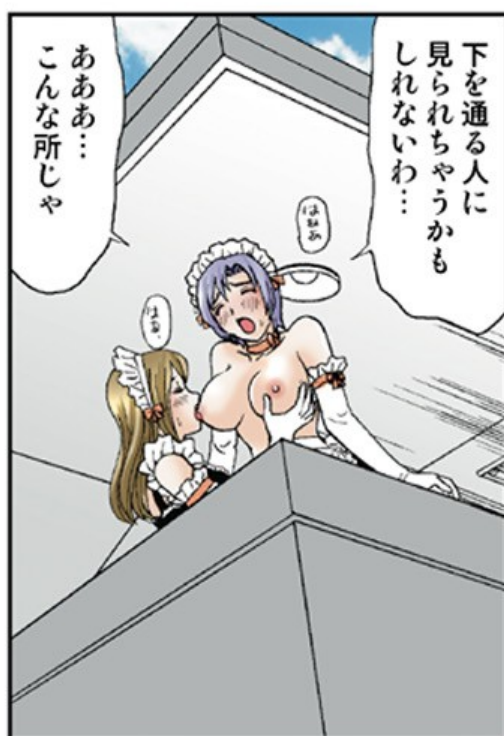
あん

ああ

やだあ  
どんどんHな  
気分になっちゃう

はあ  
はあ

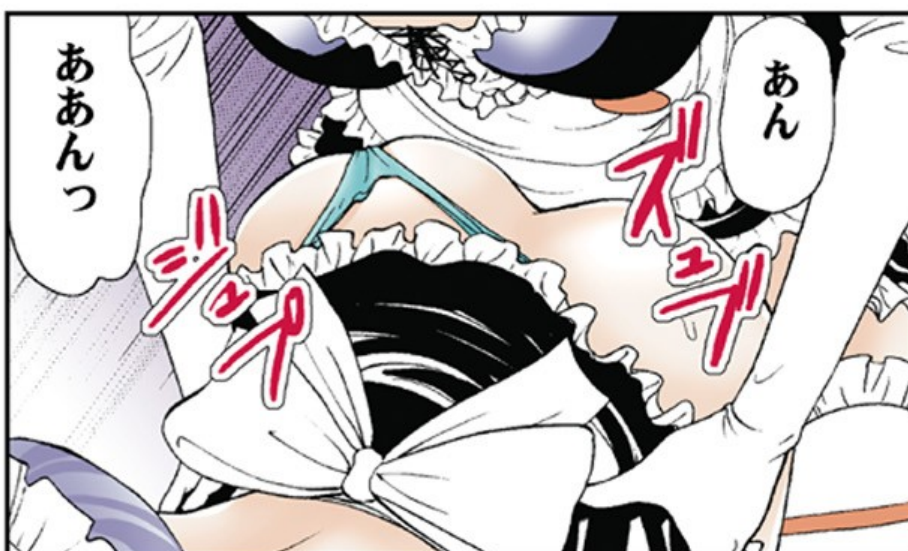




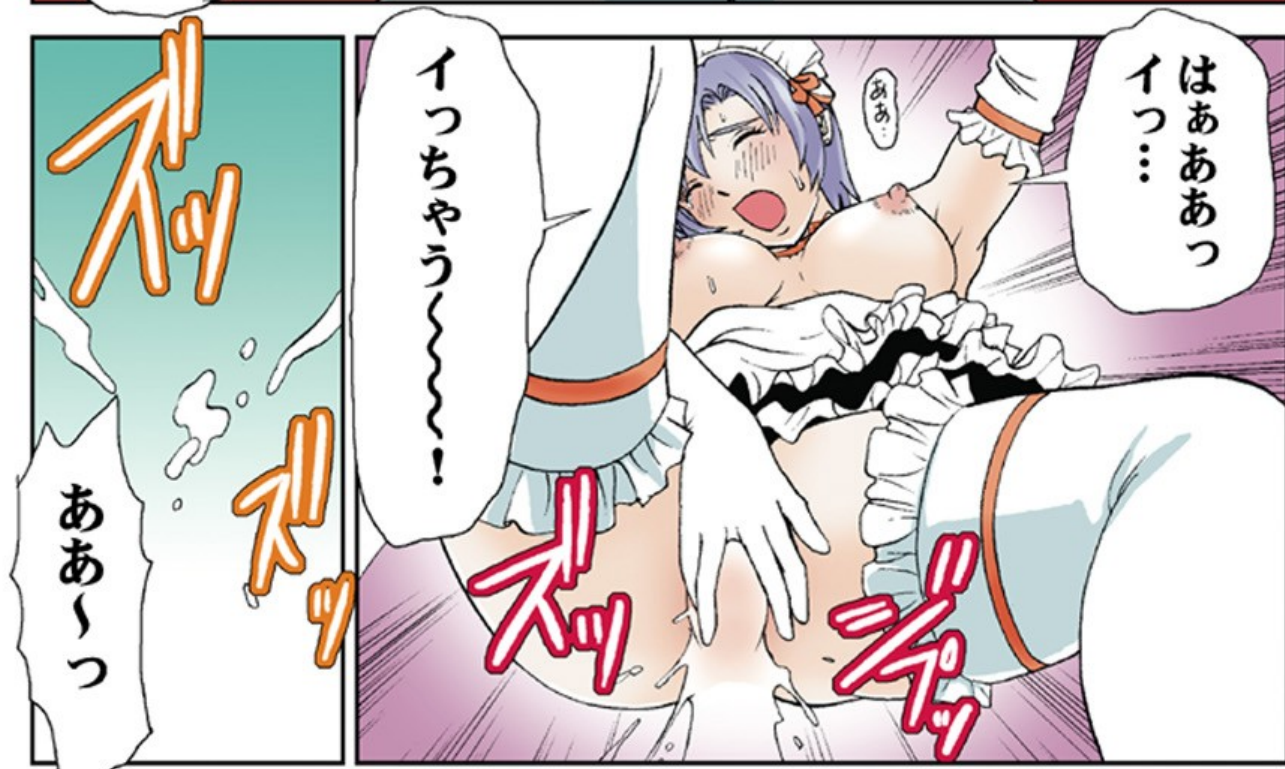
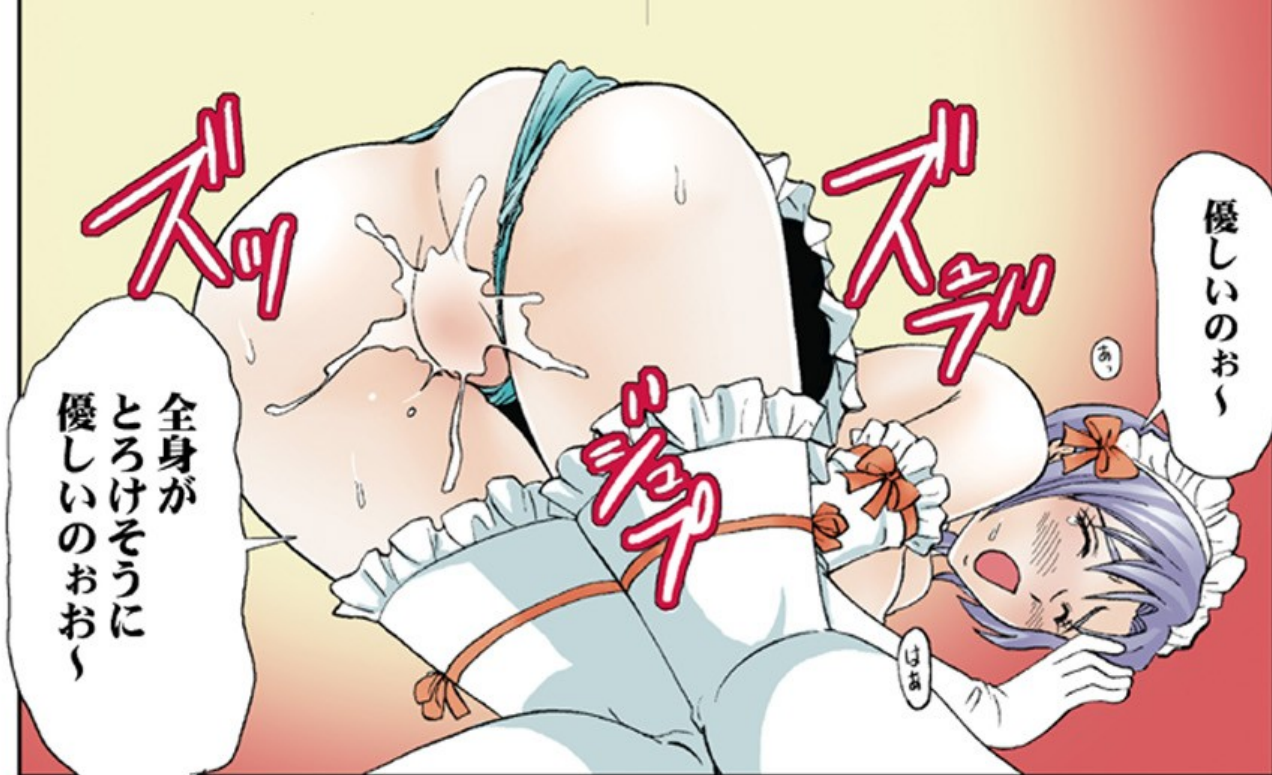




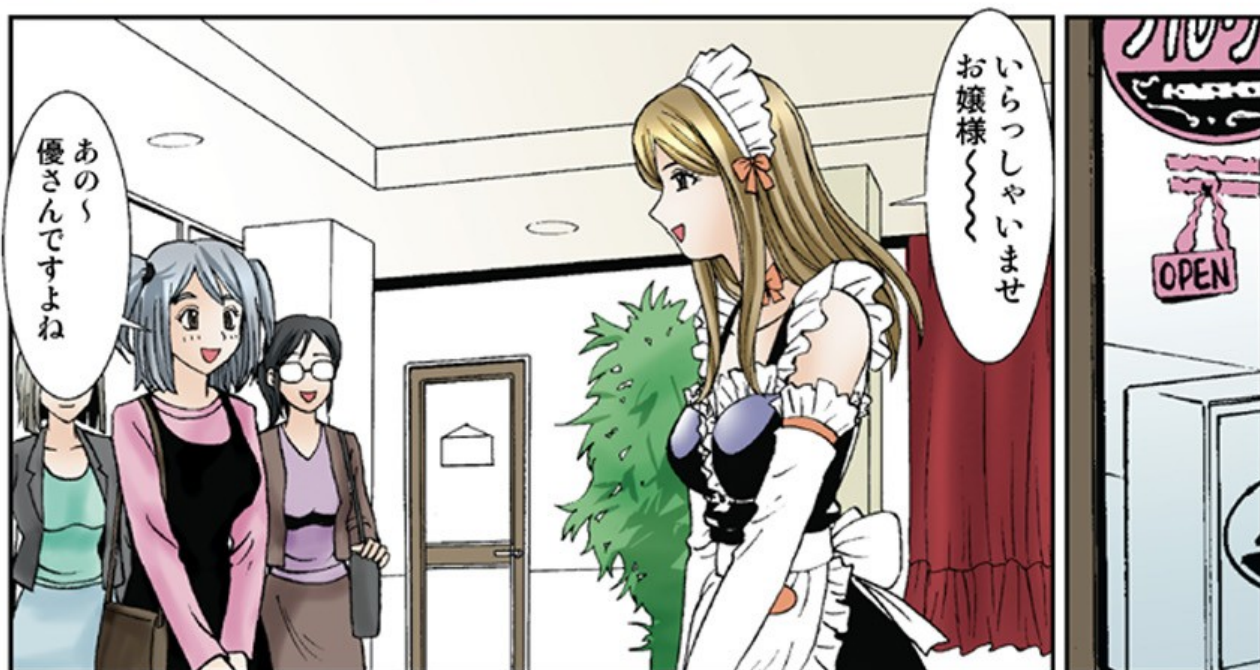
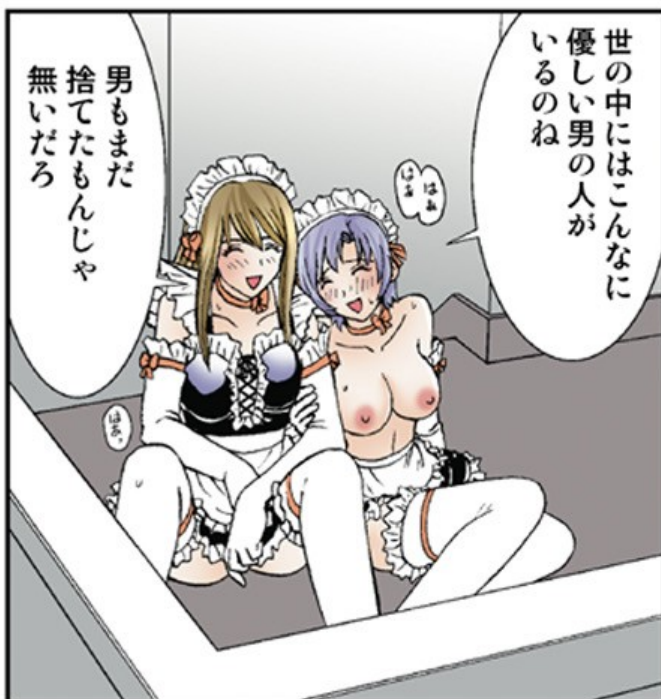






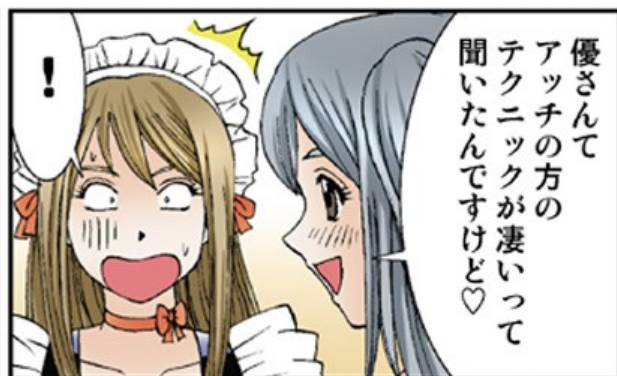






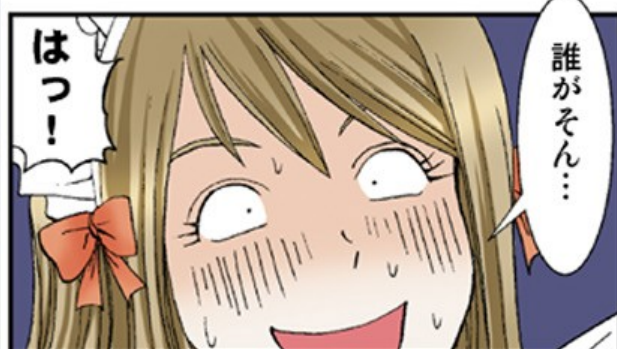


優さんて  
アッチの方の  
テクニクが凄いつて  
聞いたんですけど♡



誰がそん…

はっ！



ミサ…



仕事終わって  
からでいいですから  
私とセックスして  
くれませんか

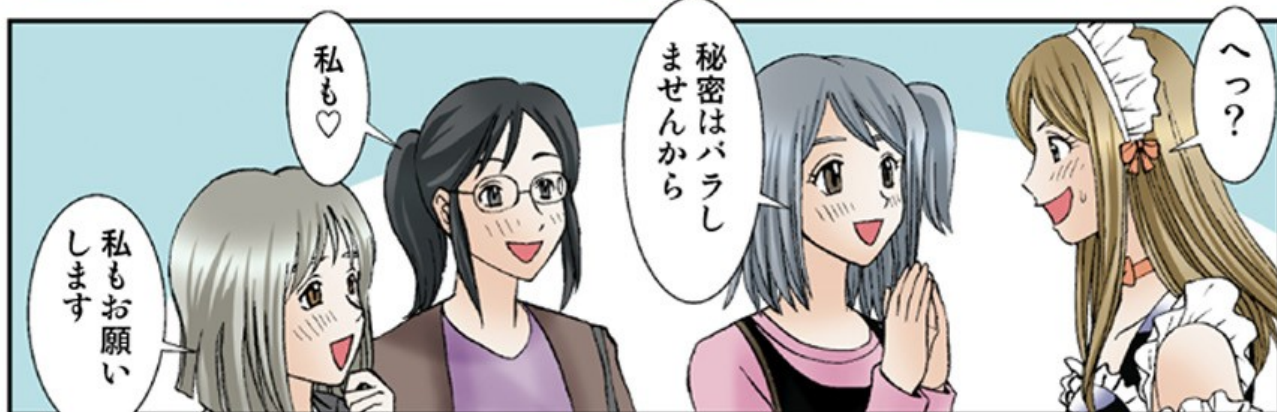


へっ？

秘密はバラし  
ませんから

私も♡

私もお願い  
します



ご…ごめん  
今そういう気分じゃ  
無いんだよね



待ってえ

ダメ、  
私が先よ

これじゃボクが  
女性恐怖症に  
なっちゃうよ



ミサのトラウマは  
去ったみたいだが  
優の心労はまだまだ  
続きそうだね♡